

令和 7 年度

第 1 回 幕別町健康づくり推進協議会

日 時 7 月 14 日 (月) 18 時 30 分から
場 所 幕別町役場 3 階 3 - A B 会議室

〔会議次第〕

- 1 開 会
- 2 町長挨拶
- 3 協議会委員および事務局職員の紹介
- 4 議 案
議案第 1 号 会長の互選について

議案第 2 号 副会長の互選について
- 5 報 告
報告第 1 号 令和 6 年度成人保健事業実績および令和 7 年度の主な取組内容について (資料 1 - 1 ～ 4)

報告第 2 号 令和 6 年度おやこ保健事業実績および令和 7 年度の主な取組内容について (資料 2 - 1 ～ 6)
- 6 その他
- 7 閉 会

【参考資料】 幕別町健康づくり推進協議会条例

令和7年度 第1回 幕別町健康づくり推進協議会委員等名簿(敬称略)
令和7年7月14日(月)

区 分	氏 名	備 考
識見を有する者 第3条第1号	かげ やま みち てる 景 山 倫 照	医 師
	くに やす かつ よし 國 安 克 尚	歯科医師
	なか むら たか のり 中 村 貴 徳	薬剤師
関係機関又は団体の代表者 第3条第2号	たか はし ひら あき 高 橋 平 明	幕別町社会福祉協議会会長
	とび た とし あき 飛 田 稔 章	幕別町老人クラブ連合会会長
	なが せ みちよ 長 瀬 美千代	幕別町食生活改善協議会会長
	かま だ かず み 鎌 田 和 美	幕別清陵高等学校養護教諭
公募による者 第3条第3号	かど の ちえみ 門 野 千絵美	塾講師
	わた なべ かよこ 渡 邊 加代子	会社員
	いずみ だ けい すけ 泉 田 啓 輔	運動指導員

(任期 令和7年4月1日～令和9年3月31日)

【事務局】(当日参加者)

氏 名	所 属
亀田 貴仁	保健福祉部長
西嶋 慎	保健福祉部保健課長
宮北 友理枝	保健福祉部保健課健康推進係長
水谷 容子	保健福祉部保健課健康推進係
片岡 美希	保健福祉部保健課健康推進係
國安 瑞紀	保健福祉部保健課おやこ保健係長
北原 正喜	忠類総合支所保健福祉課長
山本 奈津子	忠類総合支所保健福祉課保健係長

R 6 年度 成人保健事業実績

内容

成人保健体制	1
1 健康相談事業	2
2 家庭訪問事業	2
3 心の健康づくり	2
4 定期予防接種事業	3
1) A類疾病	3
2) B類疾病	3
5 健康教育事業	5
1) 健康づくり講座	5
2) 運動教室（忠類地区）	5
3) 男の料理教室、低栄養・ロコモ予防の料理教室、アイデア料理教室、高血圧予防料理教室 ..	6
4) まちづくり出前講座	6
5) がん対策パネル展	7
6) 熱中症予防啓発	7
6 健康診査事業	8
1) 特定健康診査	8
2) 後期高齢者健康診査	10
3) 胃がん検診	11
4) 大腸がん検診	12
5) 単独大腸がん検診	12
6) 肺がん検診	13
7) 結核検診	13
8) 子宮がん検診	14
9) 乳がん検診	15
10) 人間ドック	16
11) 脳ドック	16
12) 肝炎ウイルス検査	16
13) エキノコックス症検査	17
14) 成人歯科健診	17
7 特定保健指導	18
1) 結果説明会	18
2) 当日分割指導	18
8 健（検）診受診者勧奨	19
1) 特定健診受診勧奨	19
2) がん検診推進事業	20
9 糖尿病性腎症重症化予防事業	22
10 会議	23
1) 福祉のケース会議（重層的支援会議）	23

2) 嘱託医師会議	23
3) 自立支援地域ケア会議	23
4) いのち支える連絡会議	23
5) 食育推進計画策定関連会議	24
11 その他	24
1) 夜間休日診療事業	24
2) へき地診療事業	24
3) 忠類診療所および忠類歯科診療所	25
4) 地区組織活動（食生活改善協議会育成）	25
5) 熱中症予防対策	26

成人保健体制

健康相談	幕別・札内・忠類に相談窓口開設、電話相談、メール相談	
家庭訪問	生活習慣指導 精神疾患療養指導 DV 引きこもり者対応等	
予防接種	定期 予防接種	高齢者の季節性インフルエンザ 高齢者の肺炎球菌感染症 風しん第5期 新型コロナウイルス感染症
健康教育	ポピュレーション健康教育(町民を対象にした健康教育) 特定保健指導(特定健診にて基準に該当した者に対する健康教育) 糖尿病性腎症重症化予防事業 健康教育(まちづくり出前講座にて依頼された健康教育)	
健康診査	集団検診 スマイル検診 (札幌複十字総合健診センター) ・胃がん検診 ・肺がん検診 ・大腸がん検診 ・特定健康診査 ・後期高齢者健康診査 ・肝炎ウイルス検査 ・エキノコックス症検査 ・子宮がん検診 ・乳がん検診 結核健診 (札幌複十字総合健診センター) 巡回ドック(厚生連)	個別検診 特定健康診査(委託医療機関) 後期高齢者健康診査(委託医療機関) 子宮がん検診(帯広市医師会) 乳がん検診(帯広市医師会) 人間ドック(委託医療機関) 脳ドック(委託医療機関) 歯科健診(町内歯科医院)
その他	会議 日曜診療事業(R5年度まで) へき地診療所 地区組織活動 食生活改善協議会 感染症・熱中症・危機管理対策	

1 健康相談事業

対 象	事業内容	実 績			
町内に 居住する者	定期健康相談（幕別、 札内、忠類）により健診 受診相談、療養指導、 血圧測定、栄養指導等 を実施する。	健康相談	R4年度	R5年度	R6年度
		延人数	5,996 人	3,645 人	1,305 人
		幕別	2,224 人	1, 874 人	665 人
		札内	3,640 人	1, 560 人	608 人
		忠類	132 人	211 人	32 人
		再掲	母子	811 人	
			成人	5,185 人	

2 家庭訪問事業

対象	事業内容	実 績			
生活習慣病や精 神疾患等で家庭 訪問の必要な者	保健師、管理栄養士 による家庭訪問での 保健指導、栄養指導 を行う。		R4年度	R5年度	R6年度
		延件数	4件	3件	8件

3 心の健康づくり

対象	事業内容	実 績			
精神疾患等で支 援の必要な者	保健師による電話や 家庭訪問での支援		R4年度	R5年度	R6年度
		延件数	64 件	157 件	235 件

4 定期予防接種事業

1) A類疾病

主に集団予防、重篤な疾患の予防に重点を置いたもの。本人（保護者）に努力義務があり、国からの接種勧奨がある。

(1)風しん抗体検査・風しん第5期予防接種

対象	事業内容	実 績			
S37 年4月2日からS54 年4月1日の間に生まれた男性	定期予防接種を受ける機会がなかった世代の風しん抗体保有率を高めるため抗体検査をする。抗体が低かった者は予防接種をする。 1回	個別接種			
		実施者数	R4年度	R5年度	R6年度
		抗体検査	121 人	39 人	61 人
		予防接種	15 人	6 人	7 人
		H31 年4月開始			

2) B類疾病

主に個人予防に重点を置いたもの。本人（保護者）に努力義務なく、国の接種勧奨もない。

(1)高齢者の季節性インフルエンザ予防接種

対象	事業内容	実 績			
65 歳以上の者、60 歳以上65 歳未満の者であって医師の認める障がいのある者	季節性インフルエンザの予防をする。 (自己負担 1,300 円) 毎年1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		委託分	4,289 人	4,330 人	3,879 人
		償還払い	190 人	126 人	113 人
		計	4,479 人	4,456 人	3,992 人
		H26 年 10 月開始			

(2)高齢者の肺炎球菌感染症予防接種

対象	事業内容	実 績			
65 歳の者、60 歳以上 65 歳未満の者であって医師の認める障がいのある者	肺炎等の予防をする。 (自己負担 3,000 円) 1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		委託分	220 人	255 人	39 人
		償還払い	5人	3人	2人
		計	225 人	258 人	41 人
		H26 年 10 月開始 R元年度より2回目の経過措置 R5年度まで経過措置 70.75.80.85.90.95.100 歳			

(3) 高齢者の新型コロナウイルス感染症予防接種

対象	事業内容	実 績	
65 歳以上の者、60 歳以上 65 歳未満の者であって医師の認める障がいのある者	新型コロナウイルス感染症の予防をする。 (自己負担 3,300 円) 毎年1回	個別接種	
		接種者数	R6年度
		委託分	1,049 人
		償還払い	18 人
		計	1,067 人
		令和6年 10 月開始	

5 健康教育事業

1) 健康づくり講座

対 象	事業内容	実 績			
20 歳以上の町民	運動のきっかけ作りを目的として、運動講座を開催し、幅広い世代・性別に向けて運動習慣や健康に関する知識を身に付ける。	R6年度詳細			
			R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	15 回	15 回	15 回
		延人数	142 人	120 人	154 人
		・KARADA ととのえ講座(計9回)66人 ・からだケア&体力アップ(3回ずつ2クール計6回) 夏コース 43 人、冬コース 45 人			

2) 運動教室（忠類地区）

対 象	事業内容	実 績			
20 歳以上の町民	メタボリックシンドローム予防のため、効果的な運動方法を知り、冬場の運動不足を解消し、運動習慣をつくる。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	6回	6回	6回
		延人数	38 人	38 人	40 人
		R6年度詳細 1 月末～3 月中旬にかけて実施予定			
		・背骨コンディショニング(3回) 21 人 ・YOGA で「キレイ」を作ろう(3回) 19 人			

3) 男の料理教室、低栄養・ロコモ予防の料理教室、アイデア料理教室、高血圧予防料理教室

対 象	事業内容	実 績															
・男の料理教室は、20 歳以上の男性 ・低栄養・ロコモ予防教室は、60 歳以上の町民	・低栄養を予防し、健康で自立した生活を送るために、栄養バランスの良い食事の知識と実践できる調理技術を身につける。	<table><tr><td>男の料理教室</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>幕別1回 忠類2回</td><td>幕別1回 忠類1回</td><td>札内1回 忠類1回</td></tr><tr><td>延人数</td><td>16 人</td><td>13 人</td><td>11 人</td></tr></table>				男の料理教室	R4年度	R5年度	R6年度	実施回数	幕別1回 忠類2回	幕別1回 忠類1回	札内1回 忠類1回	延人数	16 人	13 人	11 人
		男の料理教室	R4年度	R5年度	R6年度												
実施回数	幕別1回 忠類2回	幕別1回 忠類1回	札内1回 忠類1回														
延人数	16 人	13 人	11 人														
		<table><tr><td>低栄養・ロコモ予防の料理教室</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>幕別1回 札内1回 忠類1回</td><td>幕別1回 札内1回</td><td>幕別1回 札内1回 忠類1回</td></tr><tr><td>延人数</td><td>18 人</td><td>11 人</td><td>14 人</td></tr></table>				低栄養・ロコモ予防の料理教室	R4年度	R5年度	R6年度	実施回数	幕別1回 札内1回 忠類1回	幕別1回 札内1回	幕別1回 札内1回 忠類1回	延人数	18 人	11 人	14 人
低栄養・ロコモ予防の料理教室	R4年度	R5年度	R6年度														
実施回数	幕別1回 札内1回 忠類1回	幕別1回 札内1回	幕別1回 札内1回 忠類1回														
延人数	18 人	11 人	14 人														
対 象	事業内容	実 績															
・アイデア料理教室はおおむね18 歳～60 歳の町民 ・高血圧予防料理教室は、18 歳以上の町民	・生活習慣病予防のための食生活改善及び幕別町食生活改善協議会の活動PRを目指す。 ・うす味の習慣づくりを含む食生活を改善し、高血圧予防する。	<table><tr><td>アイデア料理教室</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>幕別1回 札内1回</td><td>幕別1回 札内1回</td><td>札内1回</td></tr><tr><td>延人数</td><td>10 人</td><td>13 人</td><td>4 人</td></tr></table>				アイデア料理教室	R4年度	R5年度	R6年度	実施回数	幕別1回 札内1回	幕別1回 札内1回	札内1回	延人数	10 人	13 人	4 人
		アイデア料理教室	R4年度	R5年度	R6年度												
実施回数	幕別1回 札内1回	幕別1回 札内1回	札内1回														
延人数	10 人	13 人	4 人														
		R6詳細 幕別会場は、申込少数のため中止 <table><tr><td>高血圧予防料理教室</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>札内1回 忠類1回</td><td>札内1回 忠類1回</td></tr><tr><td>延人数</td><td>11 人</td><td>12 人</td></tr></table> 高血圧予防料理は R5 より開始				高血圧予防料理教室	R5年度	R6年度	実施回数	札内1回 忠類1回	札内1回 忠類1回	延人数	11 人	12 人			
高血圧予防料理教室	R5年度	R6年度															
実施回数	札内1回 忠類1回	札内1回 忠類1回															
延人数	11 人	12 人															

4) まちづくり出前講座

対 象	事業内容	実 績			
全町民	各種団体からの申請により、健康づくりに関する出前講座を実施する。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	4回	2回	4回
		延人数	52 人	20 人	46 人
		R6年度実施内容			
		・相川老人会 14 人 ・美川老人クラブ 14 人 ・しらかば大学 5 人 ・しらかば大学 軽スポーツ科 13 人			

5) がん対策パネル展

対 象	事業内容	実 績			
全町民	がん検診の重要性やがん予防について、パネルやモデルなどで啓発する。	(1)ピンクリボンまくべつ			
			R4年度	R5年度	R6年度
		実施 月 日	〔札幌コミプラ〕 9/14～9/21、 9/30～10/3 〔役場〕 9/22～9/28 〔保健福祉センター〕 9/29 〔福寿〕 10/4～10/13	〔札幌コミプラ〕 9/4-9/10 〔役場〕 9/11-9/15 〔福寿〕 9/19-9/26 〔保健福祉センター〕 9/27 〔札幌検診会場〕 9/28～9/30	〔役場〕 9/2～9/9 〔札幌コミプラ〕 9/10～9/17 〔福寿〕 9/17～9/24 〔保健福祉センター〕 9/25 〔札幌検診会場〕 9/26～9/28
			H29 年度開始		
			(2)たばこ対策パネル展		
				R5年度	R6年度
		実施 月 日	〔幕別検診会場〕 11/14 〔札幌検診会場〕 11/15～11/18 〔札幌コミプラ〕 11/20～11/26 〔役場〕 11/27～12/1 〔福寿〕 12/4～12/7	〔幕別検診会場〕 11/12 〔札幌検診会場〕 11/13～11/16 〔札幌コミプラ〕 11/18～11/25 〔役場〕 11/25～11/29 〔福寿〕 12/2～12/5	
			R5年度開始		

6) 熱中症予防啓発

対 象	事業内容	実 績	
全町民	熱中症について正しい知識を身に付けることができるよう情報発信する		R6年度
		事業内容	・ホームページに熱中症予防について掲載 ・チラシの配付(7～9月) - 出前講座、健康教育、 - 介護予防事業、地域ケア会議(高齢者支援係) - 民生児童委員協議会(福祉課)

6 健康診査事業

1) 特定健康診査

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する、40歳以上75歳未満の者で、幕別町国民健康保険加入者	問診、血液検査、尿検査、身体測定、血圧測定、診察により、生活習慣病の早期発見と早期予防に努める。 *法定報告数は総受診者数のうち年度途中の国保加入及び脱退者を除いたもので、当該年度の翌年度10月に確定する。		R4年度	R5年度	R6年度
		集団健診	879 人	821 人	823 人
		スマイル検診	818 人	774 人	777 人
		巡回ドック	61 人	47 人	46 人
		人間ドック・脳ドック	336 人	371 人	326 人
		厚生病院	280 人	292 人	263 人
		第一病院	8 人	12 人	10 人
		協会病院	21 人	27 人	20 人
		北斗病院	24 人	38 人	31 人
		開西病院	0 人	0 人	0
		西おびひろ	3 人	2 人	2 人
		町内個別健診	358 人	382 人	393 人
		景山医院	96 人	93 人	89 人
		札内北クリ	112 人	105 人	90 人
		緑町クリ	53 人	49 人	42 人
		忠類診療所	21 人	16 人	13 人
		おち小児科	14 人	5 人	10 人
		十勝の杜	46 人	45 人	53 人
		いしむら	16 人	69 人	96 人
		町外個別健診	192 人	198 人	170 人
		さとう循	13 人	13 人	12 人
		いなば呼	10 人	6 人	6 人
		くりばやし	2 人	9 人	7 人
		大樹町立	9 人	9 人	10 人
		勤医協帯広	46 人	35 人	31 人
		勤医協白樺	4 人	5 人	6 人
		帯広中央	10 人	10 人	4 人
		帯広東内科	31 人	29 人	25 人
		開西病院	2 人	2 人	1 人
		第一病院	1 人	7 人	4 人

			北斗病院	3人	1人	2人
			新井病院	15人	24人	16人
			帯広西	1人	1人	0人
			本庄内科	34人	32人	34人
			ハートサウス	0人	1人	1人
			藤田	1人	1人	1人
			あがた内循	9人	12人	5人
			いちやなぎ	1人	1人	2人
			おがわ	—	—	4人
		データ受領		187人	163人	142人
		幕別町消防団健診		8人	9人	8人
		診療情報提供		51人	55人	34人
		総受診者数		2,010人	1,998人	1,897人
		法定報告 対象数		3,963人	3,802人	未確定
		法定報告 受診者数		1,881人	1,838人	未確定
		法定報告 受診率		47.5%	48.3%	未確定

2) 後期高齢者健康診査

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する、75歳以上で、生活習慣病等で通院治療をしていない者	問診、血液検査、尿検査、身体測定、血圧測定、診察により、生活習慣病の早期発見と早期予防に努める。		R4年度	R5年度	R6年度
		集団健診	412 人	492 人	570 人
		スマイル検診	385 人	462 人	540 人
		巡回ドック	27 人	30 人	30 人
		人間ドック 脳ドック	72 人	70 人	69 人
		個別健診（町請求）	300 人	316 人	322 人
		個別健診 （国保連請求）	86 人	68 人	84 人
		総受診者数	870 人	946 人	1,045 人
		被保険者数（4/1時点）※	4,601 人	4,703 人	未集計
		健診対象外者数※	447 人	392 人	未集計
		健診対象者数※	4,154 人	4,311 人	未集計
		受診率※	20.6%	22.3%	未集計
		※北海道後期高齢者医療広域連合HP＞市町村のみなさまへ＞hokkaido21 kouki75＞各種統計資料＞健康診査受診率より			

3) 胃がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳以上の者	胃部レントゲン検査、もしくは胃内視鏡検査により、胃の中の粘膜を観察し、胃がんを早期に発見する。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	1,464 人	1,411 人	1,328 人
		スマイル検診	635 人	613 人	546 人
		巡回ドック	69 人	42 人	42 人
		人間ドック	714 人	756 人	740 人
		要精検者数	124 人	118 人	*4未確定
		がん発見数	1 人	0	未確定
		地域保健健康増進事業報告対象者数 *1*3	7,115 人	7,096 人	未確定
		地域保健健康増進事業報告受診者数 *1*3	613 人	653 人	未確定
		2 年受診者数計 *3	409 人	460 人	未確定
		受診率*2*3	11.8%	11.4%	未確定
		国平均受診率	6.9%	6.8%	未確定
		北海道平均受診率	5.0%	4.9%	未確定
		※1 50 歳から 69 歳隔年受診が報告対象 ※2 受診率＝(前年度受診者数+当年度受診者数-2年連続受診者数)÷当年度対象者数×100 ※3 翌々年度7月に確定するため R6 は未確定 北海道 HP>保健福祉部>地域安全局地域保健課>北海道のがん対策>各種統計調査>統計・調査についてより ※4要精検者数は翌々年度に地域保健報告時の数値とするため現段階では未確定とする。 ※受診者数:健康管理 抽出処理より			

4) 大腸がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳以上の者	便潜血検査により、大腸 の異常を早期に発見す る。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	2,208 人	2,249 人	2,330 人
		スマイル検 診	1,123 人	1,302 人	1,369 人
		巡回ドック	113 人	69 人	78 人
		人間ドック	808 人	878 人	883 人
		要精検者数	117 人	135 人	*4未確定
		がん発見数	3 人	6 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 対象者 数 *1*3	10,534 人	10,363 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 受診者 数 *1*3	1,250 人	1,271 人	未確定
		受診率*2*3	11.9%	12.3%	未確定
		国平均受診率	6.9%	6.8%	未確定
		北海道平均受診率	4.9%	4.9%	未確定
		*1 40 歳から 69 歳隔年受診が報告対象 *2 対象者数÷受診者数×100 *3 翌々年度7月に確定するため R6 は未確定 北海道 HP>保健福祉部>地域安全局地域保健課>北 海道のがん対策>各種統計調査>統計・調査について より *4要精検者数は翌々年度に地域保健報告時の数値と するため現段階では未確定とする。 ※受診者数:健康管理 抽出処理より			

5) 単独大腸がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳以上の者	便潜血検査により、大腸 の異常を早期に発見す る。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		受診数	190 人	214 人	218 人
		受診者数は大腸がん検診からの再掲 スマイル検診の期間中に提出できる時間を拡大し、受診 率向上を図る目的でR元年度開始			

6) 肺がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳以上の者	胸部レントゲン検査、 ハイリスク者には胸部 レントゲン検査と喀痰 細胞診の併用により、 肺がんのみならず、結 核、喘息、COPD をはじ めとする呼吸器疾患を 早期に発見する。 ※ハイリスク者：50 歳 以上で、喫煙指数（1 日 の喫煙本数×喫煙年 数）が 600 以上の人。 もしくは 40 歳以上で 6 か月以内に血痰のあっ た人。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	2,135 人	2,143 人	2,168 人
		スマイル検診	1,024 人	1,163 人	1,183 人
		巡回ドック	116 人	77 人	81 人
		人間ドック	820 人	903 人	904 人
		要精検者数	53 人	56 人	*4未確定
		がん発見数	3 人	5 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 対象者数*1*3	10, 534 人	10, 363 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 受診者数*1*3	1,203 人	1, 177 人	未確定
		受診率*2*3	11.4%	11.4%	未確定
		国平均受診率	6.0%	5.9%	未確定
		北海道平均受診率	4.2%	4.2%	未確定
		*1 40 歳から 69 歳隔年受診が報告対象 *2 対象者数÷受診者数×100 *3 翌々年度 7 月に確定するため R6 は未確定 北海道 HP>保健福祉部>地域安全局地域保健課>北 海道のがん対策>各種統計調査>統計・調査について より *4要精検者数は翌々年度に地域保健報告時の数値と するため現段階では未確定とする。 ※受診者数:健康管理 抽出処理より			

7) 結核検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 65 歳以上の者	胸部レントゲン検査により結核を早期発見する。肺がん検診と同時実施ができる。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	929 人	1,200 人	1,243 人
		(うち結核単独健診)	1 人	0 人	1 人
		対象者数	8,778 人	8,814 人	8,812 人
		受診率	10.6%	13.6%	14.1%
		※対象者数:前年度の3月末現在 住民課人口集計より ※受診者数:健康管理 抽出処理より			

8) 子宮がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 20 歳以上の者 (年度末年齢が 偶数の者)	問診、子宮頸部の細胞を採取する「子宮頸部細胞診」、膣の中から超音波を当てる「経膣超音波検査」により、子宮頸部がんを早期に発見する。 また、病院では医師が必要と判断した方には、子宮内膜を採取して細胞を調べる「子宮内膜細胞診」を行い、子宮体部がんを早期に発見する。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	1,028 人	980 人	1,026 人
		スマイル検診	305 人	299 人	311 人
		個別健診	574 人	526 人	569 人
		人間ドック	149 人	155 人	146 人
		要精検者数	43 人	46 人	*4未確定
		がん発見数	0 人	0 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 対象者数*1	7,517 人	7,393 人	未確定
		地域保健健康増進事 業報告 受診者数*3	879 人	877 人	未確定
		2年受診数計*3	108 人	95 人	未確定
		受診率*2*3	22.6%	23.1%	未確定
		国平均受診率	15.8%	15.8%	未確定
		北海道平均受診率	17.0%	17.4%	未確定
		*1 20 歳から 69 歳隔年受診が報告対象 *2 受診率=(前年度受診者数+当年度受診者数-2年連続受診者数)÷当年度対象者数×100 *3 翌々年度7月に確定するため R6 は未確定 北海道 HP>保健福祉部>地域安全局地域保健課>北海道のがん対策>各種統計調査>統計・調査についてより *4要精検者数は翌々年度に地域保健報告時の数値とするため現段階では未確定とする。 ※受診者数:健康管理 抽出処理より			

9) 乳がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳以上の者 (年度末年齢が 偶数の者)	問診、視触診、乳房 X 線検査(マンモグラフィ)の画像 診断により、乳がんを早期 に発見する。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		総受診数	834 人	838 人	872 人
		スマイル検診	331 人	296 人	322 人
		個別健診	329 人	344 人	352 人
		人間ドック	203 人	198 人	198 人
		要精検者数	39 人	33 人	*4未確定
		がん発見数	1 人	5 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 対象者数 *1*3	5,423 人	5,349 人	未確定
		地域保健健康増進 事業報告 受診者数	692 人	724 人	未確定
		2年受診数*2*3	129 人	118 人	未確定
		受診率*2*3	23.2%	24.3%	未確定
		国平均受診率	16.2%	16.0%	未確定
		北海道平均受診率	14.4%	14.5%	未確定
		*1 40 歳から 69 歳隔年受診が報告対象			
*2 受診率=(前年度受診者数+当年度受診者数-2年 連続受診者数)÷当年度対象者数×100					
*3 翌々年度7月に確定するため R6 は未確定 北海道 HP>保健福祉部>地域安全局地域保健課>北 海道のがん対策>各種統計調査>統計・調査について より					
*4要精検者数は翌々年度に地域保健報告時の数値と するため現段階では未確定とする。					
※受診者数:健康管理 抽出処理より					

10) 人間ドック

対象	事業内容	実 績			
40 歳以上	5指定医療機関での人間ドック受診料のうち 5,000円を上限に助成する。		R4年度	R5年度	R6年度
		総受診者数	898 人	866 人	917 人
		厚生	676 人	636 人	675 人
		第一	73 人	88 人	95 人
		協会	109 人	106 人	119 人
		北斗	26 人	35 人	28 人
		開西	1 人	1 人	0 人
※健康管理 抽出処理、施設ドック請求件数より					

11) 脳ドック

対象	事業内容	実 績			
40 歳以上	4指定医療機関での脳ドック受診料のうち 6,000 円上限に助成する。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		総受診者数	135 人	143 人	147 人
		厚生	80 人	83 人	88 人
		協会	13 人	13 人	—
		北斗	39 人	43 人	53 人
		西おび ひろ脳	3人	4 人	6人
R6 年度より協会病院は脳ドック実施なし					
※健康管理 抽出処理、施設ドック請求件数より					

12) 肝炎ウイルス検査

対 象	事業内容	実 績			
これまで検査を受けたことのない 40 歳以上の者	採血によりB型肝炎、C型肝炎の抗体、抗原を検査し、肝炎の早期発見を行う。				
		R4年度	R5年度	R6年度	
		受診数	42 人	40 人	61 人
※成人保健 スマイル検診 検診人数集計より					

13) エキノコックス症検査

対象	事業内容	実 績			
8歳以上の者	採血により免疫血清学的検査を実施し、エキノコックス症の早期発見を行う。		R4年度	R5年度	R6年度
		受診数	139 人	98 人	105 人
		再掲)小3・中2	51 人	32 人	44 人

14) 成人歯科健診

対象	事業内容	実 績			
20 歳以上の者	指定歯科医院での、う歯、歯肉等の健診を実施し、う歯、歯周疾患での歯の喪失を防ぐ。		R4年度	R5年度	R6年度
		受診数	28 人	32 人	46 人
		再掲) 70 歳以上	6 人	7 人	17 人
		再掲)妊婦	16 人	16 人	16 人

7 特定保健指導

対 象	事業内容	実 績									
特定健康診査 を受診した方 のうち、指導が 必要な人	特定保健指導 基準値より、腹 囲・血 糖・脂 質・血圧・喫煙 が多い方を対 象に生活習慣 の見直しのた めの保健指導 を実施。		R4年度			R5年度			R6年度		
			動機 づけ 支援	積極 的 支援	動機 づけ 支援 相当	動機 づけ 支援	積極 的 支援	動機 づけ 支援 相当	動機 づけ 支援	積極 的 支援	動機 づけ 支援 相当
		総利用数	26 人	66 人	1 人	93 人	26 人	4 人	80 人	21 人	0人
		うち町実施	14 人	55 人	0人	73 人	17 人	2 人	60 人	11 人	0人
		うち委託	12 人	11 人	1 人	20 人	9 人	2 人	20 人	10 人	0人
		法定報告 対象数	124 人	63 人		136 人	53 人		未確定	未確定	
		法定報告 利用数	69 人	27 人	1 人	87 人	21 人	4 人	未確定	未確定	未確定
		法定報告 終了数	65 人	24 人	1 人	85 人	21 人	4 人	未確定	未確定	未確定
		法定報告 終了率	48.1%			58.2%			未確定		
		総利用数は、初回指導を実施した数。 法定報告数は総利用数のうち年度途中の国保加入及び脱退者を除いたもので、当該年度の翌年度の 10 月に確定する。 ※利用券発行者名簿より									

1)結果説明会

対 象	事業内容	実 績			
スマイル検診を受診した方のうち、指導が必要な人	病態について学び、食事や運動などの日常生活を振り返る機会として面談を行う。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		幕別・札内地区	29 人	25 人	22 人
		忠類地区	16 人	5人	12 人
		※スマイル検診結果説明会報告書より			
巡回ドックを受診した方のうち、指導が必要な人					
			R4年度	R5年度	R6年度
		忠類地区	7 人	6人	5 人

2)当日分割指導

対 象	事業内容	実 績		
スマイル検診を受診した方のうち、指導が必要な人	病態について学び、食事や運動などの日常生活を振り返る機会として面談を行う。		R5年度	R6年度
		幕別・札内地区	45 人	39 人
		忠類地区	0 人	0 人

8 健（検）診受診者勧奨

1) 特定健診受診勧奨

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する、40歳以上75歳未満の者で、幕別町国民健康保険加入者	国保特定健康診査の受診者を増やすために、受診者に対して周知(チラシ・はがき等)する。	(1)受診券送付 毎年4月に個別送付			
		(2)チラシ(新聞折り込み)			
			R4年度	R5年度	R6年度
		配布時期	4月・9月	4月・9月	7月・8月・10月
		配布延数	18,450 世帯	18,410 世帯	27, 495 世帯
		R6 年度から受診勧奨チラシを2回から3回へ			
		(3)個別の電話・訪問勧奨			
			R4年度	R5年度	R6年度
		勧奨者実数	34 人	110 人	87 人
		受診者実数	8 人	36 人	43 人
(4)幕別消防団健診時における特定健診の併用受診について勧奨					
	R4年度	R5年度	R6年度		
勧奨者実数	38 人	36 人	35 人		
受診者実数	8 人	10 人	4 人		

2) がん検診推進事業

(1) 子宮がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 20 歳、24 歳の 女性	子宮頸がん検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付し、子宮がん検診における受診促進を図るとともに、子宮がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図る。		R4年度	R5年度	R6年度
		20 歳対象者数	106 人	101 人	86 人
		20 歳受診者数	13 人	9 人	3 人
		スマイル検診	0 人	0 人	0 人
		個別検診	13 人	9 人	3 人
		24 歳対象者数	101 人	72 人	78 人
		24 歳受診者数	17 人	8 人	10 人
		スマイル検診	0 人	0 人	1 人
		個別検診	17 人	8 人	9 人
		総対象者数	207 人	173 人	164 人
		総受診者数	30 人	17 人	13 人
		受診率	14.9%	9.8%	7.9%
		20～68 歳の偶数年齢の女性には、受診勧奨ハガキも送付している。			

(2) 乳がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40 歳の女性	乳がん検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付し、乳がん検診における受診促進を図るとともに、乳がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図る。		R4年度	R5年度	R6年度
		40 歳対象者数	141 人	139 人	151 人
		40 歳受診者数	48 人	42 人	38 人
		スマイル検診	18 人	13 人	18 人
		個別検診	35 人	29 人	19 人
		人間ドック	2 人	0 人	1 人
		総対象者数	141 人	139 人	151 人
		総受診者数	48 人	42 人	38 人
		受診率	34.0%	30.2%	25.2%
		40～68 歳の偶数年齢の女性には、受診勧奨ハガキも送付している。			

(3) 大腸がん検診

対 象	事業内容	実 績			
町内に居住する 40歳の男性と 女性	町実施の大腸がん検診費用が無料になる案内と、大腸がん検診における受診促進を図るとともに、大腸がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。	R3年度より大腸がん検診の受診勧奨を無料クーポン券の配付からハガキでの案内に変更した。			
			R4年度	R5年度	R6年度
		40歳対象者数	288人	254人	261人
		40歳受診者数	44人	23人	37人
		スマイル検診・単独	44人	23人	37人
		巡回ドック	0人	0人	0人
		受診率	15.3%	9.1%	14.2%

9 糖尿病性腎症重症化予防事業

対 象	事業内容	実 績			
			R 4 年度	R 5 年度	R6年度
40 歳以上 75 歳未満の幕別町国民健康保険被保険者で北海道糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく抽出基準を満たす者のうち、糖尿病性腎症Ⅱ～Ⅳ期の治療通院者	糖尿病の重症化リスクの高い町民を抽出し、医療連携をしながら継続治療と保健指導を行うことにより、糖尿病性腎症重症化を早期に予防する。	対象選出方法	委託会社による解析	委託会社による解析	委託会社による解析
		対象期間	R 4 年 5 月～ R 6 年 2 月	R 5 年 4 月～ R 6 年 3 月	R 6 年 9 月～ R 7 年 2 月
		対象者数	271 人	275 人	236 人 フォローアップ 29 人
		指導実施人数	10 人	21 人	7 人 フォロー28 人
		割合	3.7%	7.6%	3.0% フォロー96.6%
		勸奨後病院受診者数	10 人	21 人	
		幕別町国民健康保険第 2 期保健事業実施計画（データヘルス計画：H30 年度～R 5 年度）に基づき計画的に実施			
		<u>R 4 年度</u> R 3 年度同様、データホライゾン（医療費分析等を専門とする事業所）に委託契約をして対象者を選定し、保健指導を実施。糖代謝(HbA1c)は、改善が 3 人、目標範囲内を維持できた者が 2 人。血圧は、血圧分類が改善したものが 3 人。体重が 3 %以上減少した者は 1 人だったが、参加者の多くが自己管理を習得でき、糖代謝に効果的な食事や運動療法に取り組んだ。			
		<u>R 5 年度</u> 定員を増やし、引き続きデータホライゾンに委託契約をして実施。糖代謝(HbA1c)は、改善が 3 人、目標範囲内維持が 7 人。薬剤の減量につながった者も 2 人いた。肥満度の改善 4 人、体重 3 %以上の減少者は 3 人。腎機能はプログラム前後でデータ比較ができた 7 人全員が維持・改善した。心理的指標においても自己効力感・QOL とともに向上した。			
		<u>R 6 年度</u> 引き続きデータホライゾンに委託契約をして実施。様々な参加勸奨を実施したが、今年度は参加希望者が定員に満たなかった。通常のプログラムの他、令和 3 年度～令和 5 年度のプログラム参加者に対し、フォローアップを実施。			

10 会議

1) 福祉のケース会議（重層的支援会議）

対象	事業内容	実 績			
生活保護世帯、 身体・精神障害者	関係機関での情報共有、今後の対応策等を話し合い連携して支援できるようにする。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	1件	1件	1件
		延回数	2回	3回	2回
		R6 年度詳細 精神科医療連携会議(保健所主催) ※訪問台帳 ケース会議より			

2) 嘱託医師会議

対象	事業内容	実 績
町内の嘱託医師、嘱託歯科医師	次年度の嘱託医師、嘱託歯科医師業務についての打ち合わせ	令和7年2月27日(木)開催 医師 2名、歯科医師 3名参加 ※年に1～2回開催

3) 自立支援地域ケア会議

対象	事業内容	実 績			
地域包括支援センター職員及び関係職種	高齢者の自立に向けた事例検討から地域課題などを把握する	高齢者支援係開催会議 関係職種として管理栄養士が参加			
			R4年度	R5年度	R6年度
		参加回数	9回	9回	10回
		検討事例件数	45件	57件	53件

4) いのち支える連絡会議

対象	事業内容	実 績			
関係部署職員	幕別町の自殺状況実態の共有と関係部署の連携		R4年度	R5年度	R6年度
		参加者数	19人	15人	17人
		対象部署: 札内支所住民課、糠内出張所、住民課、税務課、福祉課、保健課、こども課、商工観光課、都市計画課、水道課、忠類総合支所地域振興課、保健福祉、経済建設課、教育委員会教育部学校教育課			

5) 食育推進計画策定関連会議

対象	事業内容	実 績
関係部署職員	幕別食育・地産地消推進計画策定に関する情報共有と意見交換	1 食育・地産地消推進会議(10月16日) 参加者:9人 保健福祉部長、経済部長、農林課長、商工観光課長、こども課長、学校教育課長、幕別学校給食センター所長、保健課長、健康推進係長 2 食育推進計画策定内部会議(保健課・農林課) 5回 延べ35人

11 その他

1) 夜間休日診療事業

対 象	事業内容	実 績			
町内に 居住する者	町内4医療機関で日曜診療を実施。帯広市休日夜間急病センターで診療を実施。	町内日曜診療(町内4医療機関)			
			R4年度	R5年度	
		利用件数	216件	187件	
		開設日数	32日	33日	
		町内日曜診療はR5年度で終了			
		帯広市休日夜間急病センター			
			R4年度	R5年度	R6年度
夜間利用	334 件	378 件	320 件		
休日利用	434 件	599 件	619 件		
※帯広市医師会より					

2) へき地診療事業

対 象	事業内容	実 績				
町内に 居住する者	駒畠診療所、糠内診療所、 古舞診療所、日新診療所、 新和診療所の運営をする。			R4年度	R5年度	R6年度
		糠内	受診数	15人	22人	14人
			開設日数	25日	26日	26日
		駒畠	受診数	78人	55人	29人
			開設日数	24日	24日	23日
		新和	受診数	106人	82人	38人
			開設日数	24日	24日	16日
		日新	受診数	休診	休診	休診
開設日数						

			古舞	受診数	休診	休診	休診
				開設日数			
			計	受診数	199人	159人	81人
				開設日数	73日	74日	65日
R元年度から古舞・日新診療所休診 R4年からは新和診療所開設が月2回になった。 新和診療所は R6.11 月末で休止							

3) 忠類診療所および忠類歯科診療所

対 象	事業内容	実 績			
町内に 居住する者	忠類診療所、忠類歯科診療所の運営をする。	忠類診療所	R4年度	R5年度	R6年度
		開設日数	265日	266日	246日
		受診延数	8,767件	8,393件	5,613件
		歯科診療所	R4年度	R5年度	R6年度
		開設日数	238日	209日	238日
		受診延数	4,428 件	4,509 件	5,144 件

4) 地区組織活動（食生活改善協議会育成）

対 象	事業内容	実 績			
食生活改善 協議会会員	食生活改善協議会は、食育ボランティアとして地域に出向いた食生活改善活動を行っている。会員の養成、会の運営に関し側面的な支援を実施する。		R4年度	R5年度	R6年度
		会員数	37 人	36 人	31 人
		活動回数	38 回	38 回	38 回
		延べ人数	206 人	210 人	210 人
		R4年度は、養成講座の再教育を含む			
(養成講座) 町内に 居住する者	食生活改善協議会推進員の養成をめざし、10 単位 (20 時間) のカリキュラムで実施する。	養成講座	H26 年度 (第8期)	H29 年度 (第9期)	R4年度 (第10期)
		受講数	11 人	11 人	8人
		加入数	8人	11 人	8人

5) 熱中症予防対策

対 象	事業内容	実 績
全町民	熱中症への注意喚起と熱中症の危険を回避するための環境づくり	R6年度から開始 1 熱中症警戒アラート発表時の注意喚起 令和6年7月 23 日 午前5時発表 防災無線、町防災メール・LINEでの情報発信 町公式SNSでの周知 2 まくべつクールスポットの設置 町内6カ所の冷房のある町有施設の休憩できる場所を、町民が涼むために利用できる場所とし指定。

令和 7 年度成人保健事業の主な取組内容について

1 【新規】帯状疱疹ワクチン定期接種について

令和 7 年 4 月から定期予防接種になります。定期接種対象の方には、町が費用の一部を助成します。

対象は、年度内に 65 歳を迎える方、60～64 歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方です。

令和 7 年度から令和 11 年までの 5 年間は、経過措置として、その年度内に 70、75、80、85、90、95、100 歳となる方も対象になります。

100 歳以上の人については、令和 7 年度に限り全員対象です。

ワクチンの種類	生ワクチン	組換えワクチン
接種回数等	1 回（皮下注射）	2 回（2 か月以上の間隔） （筋肉注射）
予防効果の持続	1 年後 6 割程度 5 年後 4 割程度	1 年後 9 割程度 5 年後 9 割程度 10 年後 7 割程度
自己負担額（予定）	4,400 円	2 回 22,000 円

帯状疱疹は、過去に水痘（水ぼうそう）に罹ったときに体の中に潜入した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水泡が出現する病気です。

2 【新規】骨粗しょう症検診について

自覚症状がなく進行する骨粗しょう症（骨がもろくなっていく病気）を早期に発見し、進行を遅らせることで骨折などの要介護状態につながる疾病を予防し、健康寿命の延伸を図ります。

40 歳以上 70 歳まで（5 歳刻み）の女性を対象に、集団検診を実施し費用の一部を助成します。

- ・実施日時 9 月 25 日～29 日 受付時間は午前 7 時から 10 時まで
- ・検査方法 足のかかとで測定する超音波法
- ・自己負担額（予定）300 円

3 【拡充】歯科健診事業について

令和 6 年度までは、20 歳以上（妊婦は下限なし）を対象としていましたが、令和 7 年度からは 18 歳以上に拡充し、高校卒業後も切れ目のない健診体制で口

腔状況を確認できるようにします。

- ・実施機関 町内歯科医院 10 か所
- ・自己負担額（予定）18～69 歳以下 900 円、70 歳以上 300 円

4 【拡充】熱中症対策について

暑さを避ける、こまめに水分補給をするなどの健康面での予防対策が重要なため、広報やホームページ等による予防対策の周知を行い、関係機関との連携を図りながら、熱中症警戒アラートの発表に合わせた情報発信に取り組みます。

また、外出時の涼み処としてまくべつクールスポットの設置を令和 7 年 6 月 1 日から 9 月 30 日まで行います。

令和 6 年度は町有施設のための設置でしたが、令和 7 年度は民間施設にも拡充しております。

【設置施設】

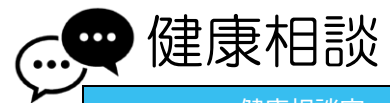
幕別町役場庁舎	本町 130 番地 1	多機能会議室（1 階） 北側ラウンジ（1 階）
図書館本館	新町 122 番地 7	館内
札内コミュニティプラザ	札内青葉町 311 番地 11	コミュニティホール
図書館札内分館	千住 180 番地 1	館内
図書館忠類分館	忠類白銀町 384 番地 10	館内
道の駅忠類	忠類白銀町 384 番地 12	館内
コムニの里まくべつ	旭町 18 番地 6	地域交流スペース
株式会社ダイイチ札内店	札内共栄町 164 番地 7	休憩スペース
生活協同組合コープさっぽろ さつない店	札内豊町 43 番地	イートインスペース



予防接種

予防接種の種類	対象者	ご案内	自己負担金
【定期】 高齢者の肺炎球菌ワクチン	①65歳の方 ②60～64歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能障害か免疫の機能障害等を有する方 ※過去に接種した方は対象となりません。	①65歳の誕生日を迎えた翌月上旬に個別通知をします。 ②お問い合わせください。	3,800円
【定期】 高齢者インフルエンザワクチン	①接種時に65歳以上の方 ②60～64歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能障害か免疫の機能障害等を有する方	接種は例年10月～2月の期間で実施します。詳しくは、令和7年10月号の広報紙をご確認ください。	1,300円
【定期】 高齢者の新型コロナワクチン		インフルエンザワクチンと同様の時期となる予定です。ご案内方法や自己負担金等の詳しい内容が決まり次第、広報紙でお知らせします。	
【定期】 高齢者の带状疱疹ワクチン	R8年3月31日時点で ①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳※の方 ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方 ※100歳以上の方はR7年度に限る	対象となる方に個別通知をします。	次の2種類のワクチンのうち、いずれか一方の接種となります。 A 生ワクチン（1回接種） 4,400円 B 組換えワクチン（2回接種） 1回11,000円
【キャッチアップ接種】 HPVワクチン（子宮頸がん予防）	平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれで、令和4年4月1日～令和7年3月31日の期間にHPVワクチンを1回以上接種した女性	対象となる方に、令和7年2月に個別通知をしています。	無料
【任意】 任意インフルエンザワクチン	①中学3年生、高校3年生に相当する年齢の方 ②妊娠中の方	対象となる方に個別通知をします。	1,300円
【任意】 風しん か 麻しん風しんワクチン	風しん抗体価が低く、いずれかに当てはまる方 ①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する風しん抗体価が低い女性の配偶者と同居者 ③風しん抗体価が低い妊娠中の方の配偶者と同居者	対象となる方はご連絡ください。	無料

※自己負担金は、変更の可能性があるので通知や広報紙をご確認ください。



健康相談

妊娠・育児に関すること、身体やこころの健康に関することなどを保健師にご相談ください。電話やメールでも相談できます。

健康相談室	電話番号	受付時間
幕別町役場 健康相談室	☎（幕）54-3811	月曜～金曜（祝日除く） 午前8時45分～午後5時30分 札内コミュニティプラザ住民相談室では水曜日のみ午後7時まで相談できます（要予約） ※業務により不在の場合があります。
札内コミュニティプラザ 住民相談室	☎（幕）67-1566	
ふれあいセンター福寿 健康相談室	☎（忠）8-2910	

身体やこころの健康に関することの相談
✉ kenkou@town.makubetsu.lg.



妊娠・出産・子育て期の相談
✉ kenkou2@town.makubetsu.lg.jp



※メールの件名に「健康相談」、本文に相談内容を記載して送信してください。



令和7年度

資料1—3

幕別町保健ガイド



☎【幕別・札内】保健課健康推進係 ☎（幕）54-3811
☎【忠類】保健福祉課保健係 ☎（忠）8-2910



機関	電話番号	受付	ご案内
帯広市休日夜間 急病センター	☎（幕）38-3700 （帯広市柏林台 西町2丁目）	夜間 午後9時～翌午前8時 日曜、祝日、年末年始 午前9時～午後5時	夜間や休日の発熱や腹痛など初期症状の急病人の受け入れができます。
北海道 小児救急電話相談	#8000 か ☎011-232-1599	午後7時～翌午前8時	子どもの体調不良時に看護師に電話相談できます。
北海道救急医療 情報案内センター	☎0120-20-8699 （携帯電話からは 011-221-8699）	24時間	発熱や腹痛などの初期救急が必要なとき、受診できる医療機関をお知らせします（医療相談はありません）。



歯科健診（要予約）

検査内容	歯周病、う歯（虫歯）、口腔内の状況など	自己負担金	69歳以下	900円
対象者	18歳以上の方、妊婦		70歳以上	300円

町内指定医療機関		電話番号
まくべつ本町歯科	本町	☎（幕）66-8888
大内歯科医院	札内豊町	☎（幕）56-5223
河原歯科クリニック	札内西町	☎（幕）23-8148
國安歯科医院	札内青葉町	☎（幕）56-6555
杉村歯科医院	札内みずほ町	☎（幕）56-6020
高橋歯科小児歯科クリニック	札内北町	☎（幕）56-7377
ふみの木歯科クリニック	札内青葉町	☎（幕）67-8587
みずほ通り歯科クリニック	札内共栄町	☎（幕）22-3118
村松歯科医院	札内泉町	☎（幕）56-3600
忠類歯科診療所	忠類錦町	☎（忠）8-2443



健康講座（要予約）

運動のきっかけづくりや健康について学べる講座を開催しています。詳しい日程等は広報紙やホームページでお知らせします。



U 集団検診

1 スマイル検診（要予約）

必要な検診項目を選択でき、自宅近くの会場で受けられます。時間ごとの予約制のため、短時間（1時間程度）で医療機関よりも安く受診できます。

検診名	検査内容	対象者	自己負担金	
			69歳以下	70歳以上
特定健診	血液検査、尿検査、身体計測、血圧測定、診察、心電図、眼底検査	40歳以上の国民健康保険加入者	無料	
後期高齢者健診		後期高齢者医療制度加入者		
胃がん検診	胃バリウム検査	40歳以上	1,200円	400円
大腸がん検診※1	便潜血検査	40歳以上	400円	100円
肺がん検診	胸部X線検査	40歳以上	300円	100円
肝炎ウイルス検査	血液検査	40歳以上※2	500円	100円
エキノコックス症検査	血液検査	8歳以上※3	300円	100円

※1…40歳は無料 ※2…これまでに検査を受けたことがある方、肝炎治療をしている方は対象外

※3…小学校3年生、中学校2年生は無料

とき		ところ	受付時間
5月	20日㊦、21日㊦	保健福祉センター	①7時 ②8時 ③9時 ④10時
	22日㊦※、23日㊦※ 24日㊦、25日㊦	札内コミュニティプラザ	①6時（※5/22㊦、5/23㊦のみ） ②7時 ③8時 ④9時 ⑤10時
7月 8月	7月29日㊦	ふれあいセンター福寿	①7時 ②8時 ③9時 ④10時
	7月30日㊦	保健福祉センター	
	7月31日㊦※、8月1日㊦※ 8月2日㊦	札内コミュニティプラザ	①6時（※7/31㊦、8/1㊦のみ） ②7時 ③8時 ④9時 ⑤10時
11月	11日㊦	保健福祉センター	①7時 ②8時 ③9時 ④10時
	12日㊦、13日㊦、14日㊦、15日㊦	札内コミュニティプラザ	

2 女性のスマイル検診（子宮がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症検診）（要予約）

※託児を希望する方は予約時にお知らせください。

検診名	子宮頸がん検診		乳がん検診		骨粗しょう症検診
検査内容	子宮頸部細胞診 超音波検査		マンモグラフィ検査		骨密度測定（超音波法）
対象者	20歳以上の偶数年齢の女性		40歳以上の偶数年齢の女性		40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性
自己負担金	20歳～68歳	1,500円	40歳～48歳	1,900円	300円
			50歳～68歳	1,600円	
	70歳以上	500円	70歳以上	500円	

とき		ところ	受付時間
9月	25日㊦	ふれあいセンター福寿	①7時 ②8時 ③9時 ④10時
	26日㊦	保健福祉センター	①7時 ②8時 ③9時 ④10時
	27日㊦※、28日㊦※、29日㊦	札内コミュニティプラザ	
			⑤11時（※27㊦ 28㊦のみ）

3 大腸がん検診（単独）（要予約） 期間中はいつでも受診することができます。

※上記のスマイル検診の実施時間に提出することもできます。

とき	5月19日㊦～23日㊦ 7月28日㊦～8月1日㊦ 9月24日㊦～26日㊦ 11月10日㊦～14日㊦ 2月2日㊦～4日㊦
提出場所	役場保健課、札内支所、ふれあいセンター福寿
受付時間	午前9時～午後5時（札内支所のみ水曜日は午後7時まで。提出最終日の受付時間は正午まで。）
自己負担金※1	41～69歳 400円 70歳以上 100円

※1…40歳は無料

各種健診・がん検診のご案内（令和7年度版）

特定健診、各種がん検診でそれぞれ受診料金を助成しています。料金は助成後の金額です。

1 特定健診、後期高齢者健診（要予約）

※国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者のみ対象

健診名	特定健診	後期高齢者健診
検査内容	血液検査、尿検査、身体計測、血圧測定、診察	
対象者	40歳以上の国民健康保険加入者	後期高齢者医療制度加入者
自己負担金	無料	

町内指定医療機関			
景山医院	錦町	☎	（幕）54-2350
緑町クリニック	緑町	☎	（幕）54-6900
いしむら内科循環器クリニック	札内共栄町	☎	（幕）66-8233
おち小児科医院	札内新北町	☎	（幕）56-5522
札内北クリニック	札内共栄町	☎	（幕）20-7750
十勝の杜病院	千住	☎	（幕）56-8811
忠類診療所	忠類幸町	☎	（忠）8-2053

町外指定医療機関			
あがた内科循環器クリニック	帯広市	☎	（幕）49-0200
新井病院	帯広市	☎	（幕）24-6767
いなば内科呼吸器科	帯広市	☎	（幕）23-1635
おがわ循環器内科クリニック	帯広市	☎	（幕）49-0088
帯広第一病院	帯広市	☎	（幕）25-3121
帯広中央病院	帯広市	☎	（幕）24-2200
帯広西病院	帯広市	☎	（幕）37-3330
帯広東内科循環器科クリニック	帯広市	☎	（幕）27-0808
開西病院	帯広市	☎	（幕）38-7541
さとう内科循環器科クリニック	帯広市	☎	（幕）24-3103
十勝勤医協帯広病院	帯広市	☎	（幕）21-4111
十勝勤医協白樺医院	帯広市	☎	（幕）38-3500
ハートサウন্ズもりクリニック	帯広市	☎	（幕）58-5077
北斗病院	帯広市	☎	（幕）47-7777
大樹町立国民健康保険病院	大樹町	☎	（忠）6-3111
くりばやし医院	池田町	☎	（池）572-3000
藤田クリニック	池田町	☎	（池）572-6020

2 乳がん検診（要予約）

検査内容	マンモグラフィ検査	
対象者	40歳以上の偶数年齢の女性	
自己負担金	40歳～48歳	2,100円
	50歳～68歳	1,600円
	70歳以上	500円

指定医療機関	電話番号
帯広協会病院	☎（幕）22-6600
帯広厚生病院	☎（幕）65-0101
帯広第一病院	☎（幕）25-3121
上徳整形外科・乳腺外科	☎（幕）25-1255
北斗クリニック	☎（幕）47-7777
めぐみ乳腺クリニック	☎（幕）67-5027

個別検診

自分の都合の良い日時に受診することができる健（検）診です。

3 子宮頸がん検診

検査内容	子宮頸部細胞診	
対象者	20歳以上の偶数年齢の女性	
自己負担金	20歳～68歳	2,100円
	70歳以上	700円

指定医療機関		電話番号
帯広協会病院	要予約	☎（幕）22-6600
帯広厚生病院	要予約	☎（幕）65-0101 ※産婦人科に2年以内に通院歴がある方は予約可能。当てはまらない方は当日受付のみ。
帯広レディースクリニック	要予約	☎（幕）22-3773
慶愛女性クリニック	要予約	【WEB予約】詳しくは病院ホームページをご覧ください。 予約専用ダイヤル ☎050-5445-0968
慶愛病院	予約不要 直接受診	月曜～土曜 （午前8時30分～午前11時/ 午後1時30分～午後4時） ※火・木は午後3時まで、土曜は午前のみ
坂野産科婦人科	要予約	☎（幕）26-1188
おびひろARTクリニック	通院者のみ	

4 人間ドック・脳ドック（要予約）

※40歳以上が対象

指定医療機関	電話番号 （予約先）	自己負担金	
		人間ドック	脳ドック
帯広協会病院	☎（幕）22-6600	33,500円	
帯広厚生病院	☎（幕）65-0101	33,500円	
帯広第一病院	☎（幕）25-3121	33,500円	
開西病院	☎（幕）38-7541	31,457円	
西おびひろ脳神経クリニック	☎（幕）35-2055		16,400円
			（60歳以上） 18,400円
北斗病院	役場保健課 健康推進係 ☎（幕）54-3811	36,800円	19,300円
			（60歳以上） 23,700円
		がんドック（PET検査） 63,700円	

人間ドックは5,000円、脳ドックは6,000円を助成した後の金額です。国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者は個別に送付する受診券でさらに安く受診できます。詳細はお問い合わせください。

まくべつクールスポットMAP

【実施期間】 6月1日～9月30日

涼めるゾウ！



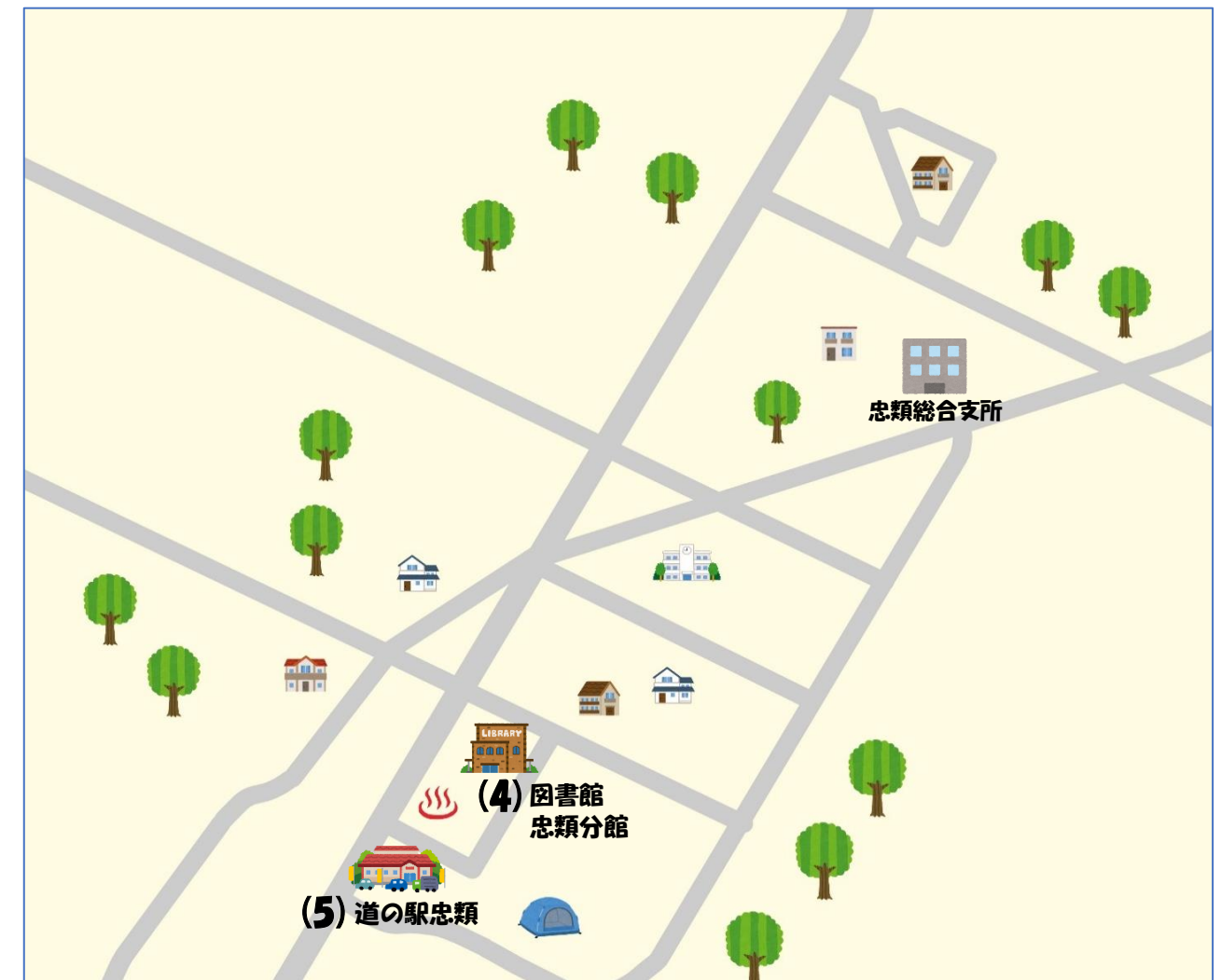
資料 1 - 4

幕別地区



名称	所在地	利用可能な場所	利用可能日・時間
(1) 役場庁舎	本町130番地1	多機能会議室（1階） 北側ラウンジ（1階）	・平日 午前8時45分～午後5時30分 ・土日祝（北側ラウンジのみ）午前9時～午後5時
(2) 図書館本館	新町122番地7	館内	休館日以外の午前10時～午後6時 ※休館日は次のとおり ・火曜日（祝日、振替休日の場合はその翌日） ・図書整理日（毎月末（月末が土日祝日の場合はその前の平日））
(3) コムニの里まくべつ	旭町18番地6	地域交流スペース	午前9時～午後5時 ※土日祝日を除く

忠類地区



名称	所在地	利用可能な場所	利用可能日・時間
(4) 図書館忠類分館	忠類白銀町384番地10	館内	休館日以外の午前10時～午後6時 ※休館日は次のとおり ・火曜日（祝日、振替休日の場合はその翌日） ・図書整理日（毎月末（月末が土日祝日の場合はその前の平日））
(5) 道の駅忠類	忠類白銀町384番地12	館内	午前9時～午後6時

札内地区



	名称	所在地	利用可能な場所	利用可能日・時間
(6)	札内コミュニティプラザ	札内青葉町311番地11	コミュニティホール	午前9時～午後10時
(7)	図書館札内分館	千住180番地1	館内	休館日以外の午前10時～午後6時 (木曜日は午前10時～午後8時) ※休館日は次のとおり ・火曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日) ・図書整理日(毎月末(月末が土日祝日の場合はその前の平日))
(8)	株式会社ダイイチ札内店	札内共栄町164番地7	休憩スペース	午前10時～午後9時
(9)	生活協同組合コープ さっぽろさつない店	札内豊町43番地	イートインスペース	午前9時～午後9時

熱中症にならないために

◎こまめに水分を補給しましょう！
室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給しましょう。

◎からだの蓄熱を避けるために
通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう。
保冷材や、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やしましょう。

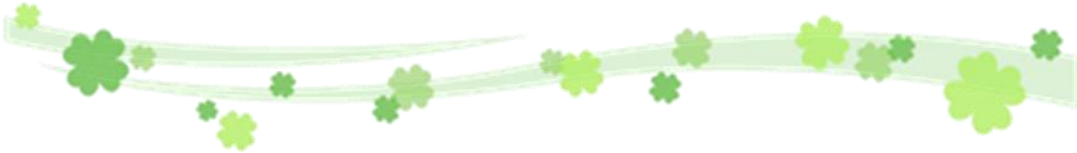


【お問い合わせ】

保健課健康推進係

TEL 0155-54-3811 FAX 0155-54-3839





R 6 年度 おやこ保健 事業実績



内容

おやこ事業まとめ	1
1 妊娠・出産統計	2
1) 月別出生数	2
2) 妊娠届出数の推移	2
3) 出生順位	2
2 子育て支援・健康相談事業	3
1) 子育て世代包括支援センター	3
2) 産後ケア事業	5
3) 健康相談（母子関係）	6
4) 妊娠届出時の健康相談	7
5) ばぶばぶの日（子育て支援センターの健康相談）	7
6) よちよちサロン	7
7) すくすく相談	8
8) ママカフェ（札内地区）、ママカフェ in 忠類（忠類地区）	8
9) 保育所の給食管理業務	8
10) 子育て情報配信事業「母子モ」	9
3 健康教育事業	10
1) パパママ教室	10
2) 離乳食講習会	10
3) こどもクッキング・はみがき教室	11
4) 子育て支援センターからの定期依頼講座	11
5) 保育所等からの依頼講座	12
6) 思春期健康教育	12
7) 野菜摂取量アップ事業	12
4 家庭訪問事業	13
1) 妊婦訪問	13
2) 産婦訪問	13
3) 新生児訪問	14
4) 乳児訪問	14
5) 幼児・児童・その他の訪問	14
6) 子育て支援訪問 1)～5)の訪問と重複	14
7) 養育支援訪問 1)～5)の訪問と重複	14
5 健康診査事業	15
1) 3・4か月児健診	15
2) 7・8か月児健診	16
3) 1歳6か月児健診	17

4)3歳児健診	18
5)屈折検査機器(スポットビジョンスクリーナー)活用事業	19
6)就学時健診	19
7)歯科健診・フッ素塗布	20
6 助成事業	21
1)特定不妊治療費用助成(生殖補助医療、先進医療)	21
2)一般不妊治療費用助成	22
3)妊婦健診費用助成	22
4)産婦健診費用助成	22
5)不育症治療費用助成	23
6)妊婦事前情報登録制度	23
7)妊婦一般健康診査	24
8)妊婦超音波検査	24
9)1か月児健康診査	25
10)出産子育て応援給付金給付事業(こども課)	25
7 定期予防接種事業(A類疾病)	26
1)B 型肝炎	26
2)ヒブ感染症	26
3)小児の肺炎球菌感染症	27
4)4種混合(DPT-IPV) ※ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ	27
5)5種混合(DPT-IPV-Hib) ※ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、ヒブ	28
6)ジフテリア、破傷風(DT)	28
7)結核(BCG)	28
8)麻しん、風しん(MR)	29
9)水痘	29
10)日本脳炎	29
11)ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症	30
12)ロタウイルス感染症	30
13)定期予防接種周知勧奨	31
8 任意予防接種費用助成事業	32
1)季節性インフルエンザ	32
2)風しん	32
9 各種会議	33
1)ケース会議	33
2)食育推進計画の担当者会議	34
3)保育所給食関連会議	34

おやこ事業まとめ

時期	全件対応	ハイリスク	希望者
妊娠前			一般不妊治療費の助成 特定不妊治療費（生殖補助医療、先進医療）の助成
妊娠	妊婦訪問（町単独） 母子健康手帳の交付 妊婦一般健康診査受診票 超音波受診票の交付 妊婦健診料の助成 妊婦のための支援給付（R7.4～）	関係機関連絡	不育症治療費の助成 妊婦歯科健診 パパママ教室 ママカフェ 任意インフルエンザ費用の助成
出産	新生児・産婦訪問 産婦健診料の助成 1 か月児健康診査費用の助成（R6.10～） 新生児聴覚検査費用の助成（R7.4～）	健康相談 関係機関連絡	産後ケア事業
乳児期	3・4 か月児健診 7・8 か月児健診	乳児訪問 健康相談 発達支援センター判定会議 関係機関連絡	ママカフェ ばぶばぶの日健康相談 よちよちサロン（11 か月児）
幼児期	1 歳 6 か月児健診 3 歳児健診 就学時健診（教育委員会）	幼児訪問 健康相談 発達支援センター判定会議 関係機関連絡	食育講座 すくすく相談（2 歳 1 か月）
学齢期		健康相談 関係機関連絡	こどもクッキング教室 思春期教育 任意インフルエンザ費用の助成
全期共通	一般健康相談 （電話、来所、オンライン、メール）	養育支援訪問 児童虐待訪問 子育て支援訪問	任意麻しん風しんワクチン接種費用助成



1 妊娠・出産統計

1)月別出生数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
幕別	0	0	1	2	1	1	2	2	3	0	2	1	15
札内	12	8	7	8	4	8	6	11	5	7	8	9	93
忠類	0	0	0	1	0	1	2	2	0	0	0	0	6
計	12	8	8	11	5	10	10	15	8	7	10	10	114

(単位:人)

2)妊娠届出数の推移

年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
届出数	147	147	102	110	123

(転入の妊婦を除く) (単位:件)

3)出生順位

	地区	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子以上	合計
R2年度	幕別	11	9	3	0	1	24
	札内	50	56	18	4	2	130
	忠類	5	2	1	0	0	8
	計	66	67	22	4	3	162
R3年度	幕別	5	9	2	1	0	17
	札内	44	38	20	2	2	106
	忠類	3	5	3	1	0	12
	計	52	52	25	4	2	135
R4年度	幕別	5	6	3	2	2	18
	札内	44	43	14	2	3	106
	忠類	2	2	2	1	0	7
	計	51	51	19	5	5	131
R5年度	幕別	5	7	2	0	1	15
	札内	35	39	19	3	0	96
	忠類	1	4	1	0	2	8
	計	41	50	22	3	3	119
R6年度	幕別	3	8	3	0	1	15
	札内	34	40	14	4	1	93
	忠類	3	1	1	1	0	6
	計	40	49	18	5	2	114

(単位:人)

2 子育て支援・健康相談事業

1) 子育て世代包括支援センター

対象	事業内容	実 績			
妊 娠 期 から 子育て期にわたる児や保護者	妊娠・出産・育児に関する様々な相談に対応し、必要に応じて支援プランの策定や地域の関係機関との連絡調整を行い、切れ目のない一体的なサービスを提供する。	H29 年4月1日設置 母子保健型(直営)1か所			
		健康相談事業、健康教育事業、家庭訪問事業、健診等の内訳			
			事業名	延人数	回数
		健康相談事業	健康相談(妊娠届出を含む)来所、電話、メール	837	243
			ばぶばぶの日(子育て支援センター事業)	138	12
			よちよちサロン	59	12
			すくすく相談	47	12
			ママカフェ(札内、忠類)	115	29
			合計	1196	308
		健康教育事業	パパママ教室	69	12
			離乳食講習会	36	10
			子どもクッキング・はみがき教室	95	9
			ファミリー・サポート・センター事業講習会	15	3
			食育講座・親子クッキング	7	1
			保育所の食育講座	153	5
			合計	375	40
		家庭訪問事業	妊婦訪問	91	
			産婦訪問	120	
			新生児訪問	114	
			乳児訪問	5	
			幼児・児童・その他の訪問	6	
			合計	336	
		健診	乳幼児健診(3か月、7か月、1歳6か月、3歳)	521	
			就学時健診(保健指導)	179	
		他	屈折検査機器活用事業(希望者)	2	
		その他、各種助成事業、予防接種事業、支援が必要な家庭のケース会議などを実施。			
		R5年度から、各事業の対応人数を計上。			

支援 プラン 対象者		R4年度	R5年度	R6年度
	妊婦	2人	0人	0人
	産婦	9人	24人	47人
	乳幼児	2人	0人	0人
	その他	11人	0人	0人

R5年度の対象者は、すべて産後ケア事業利用者である。

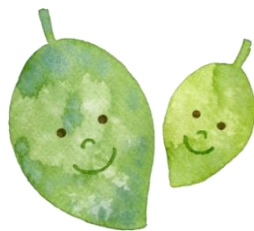
R6年度の対象者は、産後ケア事業申請者47名の支援プランを作成。そのうち、産後ケア利用者は40人。

ケース連絡・検討	R4年度	R5年度	R6年度
連絡・検討回数	54回	177回	180回
延人数	251人	378人	429人

R2年度開始

R4年度は、定例日を設けてのケース検討会ではないが、乳幼児健診や相談・教育事業の際や必要時に随時実施。

R5年度から、庁内、子どもの所属機関との連絡、検討についても計上。



2)産後ケア事業

対象	事業内容	実 績				
町内に居住している、出産後1年未満の産婦及び乳児で、育児不安や心身の不調がある者 (ただし、事業所の定める対象期間とする)	助産師による訪問支援や産後ケアセンターでの デイスアービス型により、授乳の支援、心身のケア、沐浴などの育児手技の指導を行う。 ※H29年4月訪問型開始、R元年7月通所型開始			R 4 年度	R 5 年度	R6年度
		実人数		19 人	25 人	40 人
		延回数		41 回	59 回	99 回
		訪問型実人数		10 人	16 人	30 人
		訪問型延回数		27 回	35 回	68 回
		再掲	1 回目	9 人	13 人	25 人
			2 回目	7 人	10 人	21 人
			3 回目	6 人	7 人	11 人
			4 回目	5 人	5 人	11 人
		デイ型実人数		9 人	9 人	17 人
		デイ型延回数		14 回	24 回	31 回
		再掲	1 回目	7 人	8 人	13 人
			2 回目	5 人	6 人	11 人
			3 回目	1 人	6 人	6 人
			4 回目	1 人	4 人	1 人
R 4 年 4 月、R 6 年 4 月に訪問型の委託先が増え、委託先は、通所型 1 か所、訪問型 3 か所となったが、R6.12 末で訪問型 1 か所閉所した。						

3)健康相談（母子関係）

対 象	事業内容	実 績					
町内に居住している者、里帰り中の妊産婦	定期健康相談（幕別、札内、忠類）により育児相談、栄養指導等を実施する。 ※令和5年度から、母子関係の健康相談数についてのみ計上。 母子関係以外の健康相談数については、健康推進係の保健事業一覧に掲載。	R 5 年度					
		相談延人数		848 人			
		内 訳	来所※		481 人		
			電話※2		186 人		
			メール※3		181 人		
		再 掲	来所※		電話※2		メール※3
			実人数	延人数	実人数	延人数	実人数 延人数
		妊婦	183 人	197 人	31 人	32 人	18 人 18 人
		産婦	73 人	75 人	18 人	18 人	22 人 22 人
		乳児	81 人	97 人	52 人	52 人	73 人 73 人
		幼児	68 人	90 人	67 人	67 人	51 人 51 人
		児童他	17 人	22 人	15 人	17 人	11 人 17 人
		R 6 年度					
		相談延人数		837 人			
		内 訳	来所※		572 人		
			電話※2		240 人		
			メール※3		25 人		
		再 掲	来所※		電話※2		メール※3
			実人数	延人数	実人数	延人数	実人数 延人数
		妊婦	163 人	176 人	38 人	42 人	0 人 0 人
		産婦	80 人	86 人	13 人	20 人	4 人 4 人
		乳児	100 人	133 人	31 人	36 人	9 人 9 人
		幼児	62 人	84 人	36 人	47 人	5 人 5 人
		児童他	82 人	93 人	73 人	95 人	2 人 7 人

4)妊娠届出時の健康相談

対 象	事業内容	実 績			
妊婦及び家族	妊娠届出をした妊婦等に対し、役場・札内相談室・ふれあいセンター福寿で保健師が妊娠出産育児に関する相談、保健指導を行う。		R 4 年度	R 5 年度	R6年度
		新規	102 件	110 件	123 件
		転入者	19 件	12 件	11 件
		計	121 件	122 件	134 件
		新規の町民には、母子健康手帳を交付。 転入者には、妊婦一般健康診査受診票、超音波検査受診票、産婦健康診査受診票（使用できる医療機関で出産する場合のみ）を発行。			

5)ばぶばぶの日(子育て支援センターの健康相談)

対象	事業内容	実 績			
生後 12 か月までの児と保護者	子育て支援センター事業での健康相談日に保健師と管理栄養士が対応し、子育て不安の解消を図る。		R3 年度	R4年度	
		実施回数	10回	12 回	
		参加延人数	98 人	108 人	
			R5年度	R6 年度	
		実施回数	12 回		12回
		計測、相談	実人数	67 人	59 人
		対応人数	延人数	150 人	138 人
		R5年度から、保健師や管理栄養士が身体計測や健康相談で対応した人数を計上。			

6)よちよちサロン

対象	事業内容	実 績			
11 か月の児と保護者	幼児期の栄養、あそび、生活、はみがきなどについて、保健師・助産師・管理栄養士・保育士・歯科衛生士の相談、指導を実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	12 回	12 回	12 回
		対象者	129 人	147 人	124 人
		参加者	50 人	71 人	59 人
		(再)経過観察	13 人	22 人	12 人
		R5 年度から (1)生後 11 か月の児を正規対象とし、1 歳 1 か月になるまでの 3 回分の日程を案内しているため、令和 4 年度までとは対象者が異なる。 (2)手作りおやつ試食提供の開始(蒸しパン、麦茶)			

7)すくすく相談

対象	事業内容	実 績			
2歳1か月児 と保護者	いやいや期の子育て支援を目的として、保健師・管理栄養士・保育士・臨床心理士の相談、指導を実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	11 回	9回	12回
		対象者	170 人	158 人	150 人
		参加者	51 人	43人	47 人
		(再)経過観察	20 人	25 人	21 人
		R5 年度から、対象を2歳～2 歳 4 か月になるまでの児に広げて案内しているため、対象者が異なる。			

8)ママカフェ(札内地区)、ママカフェ in 忠類(忠類地区)

対 象	事業内容	実 績			
妊婦及び産婦 (1 歳児未満)	妊娠・出産・子育てに関する悩み等に対して、助産師や保健師が傾聴し、妊産婦同士困りごとや悩みを共有することで不安を解消する場とする。		R4年度	R5年度	R6年度
		回 数	42 回	40 回	29 回
		妊婦	実人数	1人	0 人
			延人数	2 人	0 人
		産婦	実人数	67 人	53 人
			延人数	189 人	112 人
		その他	実人数	1人	0 人
			延人数	3 人	0 人
		H30 年度から開始			
		※R4年度から幕別会場を札内会場に移行。離乳食編を開始 ※R6～ママカフェの個別相談会は廃止し、予約制になったため、回数が減っている。			

9)保育所の給食管理業務

対象	事業内容	実 績			
認可保育所及び認定こども園の入所児童	毎月の予定実施献立表及びアレルギー対応食の作成、栄養量算定などの給食管理業務、調理担当者会議の実施。	アレルギー対応人数			
		保育所名	R 4 年度	R 5 年度	R6年度
		認定こども園	0 人	0 人	2 人
		札内北	4 人	6 人	7 人
		札内さかえ	6 人	4 人	11 人
		※札内青葉保育園、札内南保育園、のびのび保育園は、献立データのみ提供			

10)子育て情報配信事業「母子モ」

対象	事業内容	実 績				
妊娠期から子育て期にわたる保護者	まくべつ子育てアプリ「母子モ」で妊娠期から子育て期の情報配信やオンライン相談を行う。			R4年度	R5年度	R6年度
		情報発信	実件数	40 種	46 種	44 種
			延件数	75 件	89 件	79件
		オンライン相談		1件	0 件	0件
		登録者累計		509 人	578 人	650 人
		R2年度から開始 子育て支援センター、図書館等の発信を含む				



3 健康教育事業

1) パパママ教室

対象	事業内容	実 績			
全妊婦	妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及を図り、妊婦同士の交流や情報交換の場を提供する。		R4年度	R5年度	R6年度
		妊娠届数	対象者数 157 人	対象者数 134 人	対象者数 132 人
		回数	12 回	12 回	12 回
		受 講 者 実人数	(A コース) 母 27 人 父 24 人 (B コース) 母 16 人 父 13 人	(A コース) 母 31 人 父 31 人 (B コース) 母 18 人 父 17 人	(A コース) 母 19 人 父 19 人 (B コース) 母 16 人 父 15 人
		延人数	各コース 1回ずつ 参加	各コース 1回ずつ 参加	各コース 1回ずつ 参加
		受講者率	27.4%	36.6%	26.5%
		※対象者数…パパママ教室対象となる、R6年6月1日～R7年6月30日予定日の妊娠届出数(転入含む)のため、年度の数とは異なる。 ※R3年度から内容を変更 A コース:栄養士講話、妊婦体験、育児体験 B コース:歯の話、お産の話 ※日程の都合がつかない場合は個別対応でも実施			

2) 離乳食講習会

対象	事業内容	実 績			
3・4か月児の保護者(第1子と第2子以上は希望者)	3・4か月児健診時に、管理栄養士による離乳食講習会を実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	17 回	15回	10 回
		延人数	65 人	55 人	36 人

3)こどもクッキング・はみがき教室

対象	事業内容	実 績				
小学生	料理への興味を高め、食の大切さやマナー、地産地消等を学び、家庭での継続をめざす食育の教室。	地区		R4年度	R5年度	R6年度
		幕別 札内	実施回数	7回	7回	7回
			延人数	56人	81人	86人
			対象学年	4～6年生	4～6年生	3～6年生
		忠類	実施回数	2回	2回	2回
			延人数	3人	12人	9人
			対象学年	全学年	全学年	全学年

4)子育て支援センターからの定期依頼講座

(1)ファミリー・サポート・センター事業 まかせて会員の子育て講習会

対象	事業内容	実 績			
町内に居住している者	子育て支援センターの依頼を受け、ファミリー・サポート・センターのまかせて会員養成のため、子育て講習会の講師を務める。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	3回	3回	3回
		延人数	21人	15人	15人
		保健師「小児看護の基礎知識」、「体の発達と病気」 管理栄養士「子どもの栄養と食生活」			

(2)子育て講座(食育講座・親子クッキング)

対象	事業内容	実 績			
幼児の保護者	子育て支援センターの依頼を受け、管理栄養士が楽しく食事をすすめるためのクッキングや食講話を実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	なし	1回	1回
		延人数	なし	13人	7人
		R4年度から2年に1回の実施。			

5) 保育所等からの依頼講座

対象	事業内容	実 績			
保育所及びこども園の入所児童	認可保育所及び認定こども園の依頼を受け、管理栄養士が入所児童へ食育講話を実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	1 回	1 回	5回
		延人数	49 人	40 人	153 人
		R4年度、R5年度は、忠類保育所 R6年度は、忠類保育所、札内さかえ保育所、札内北保育所、幕別認定こども園から依頼あり			

6) 思春期健康教育

対象	事業内容	実 績			
中学生 高校生	未成年では健康の影響が大きい薬物に対する知識の啓発、いのちの大切さを伝える目的で実施。		R4年度	R5年度	R6年度
		実施回数	0 回	0 回	0 回
		延人数	0 人	0 人	0 人
		R2年度：幕別中学校1回 保育体験 妊婦体験 学校に、妊婦体験セット、赤ちゃん人形の貸し出しを行っている。			

7) 野菜摂取量アップ事業

対 象	事業内容	実 績			
全町民	町民の野菜摂取量を増やすために、野菜の効能や1日の野菜摂取目安量、野菜アップの工夫について、広報紙やホームページでの周知及び展示コーナーの設置やレシピ集の配布などで啓発する。	R 元年度から開始 (1)広報紙とホームページにおいて、野菜摂取量アップコラム「かんたん野菜レシピ」を掲載する。 (2)パパママ教室、乳幼児健診、スマイル検診、保健指導、料理教室、健康講座等において、1日分の野菜摂取量の展示や「かんたん野菜レシピ」を配布し、家庭での摂取量アップを働きかける。			
		「かんたん野菜レシピ」の発行	R4年度	R5年度	R6年度
		配布数	3,628 冊	1,130 冊	1923 冊
		R 元年度～R4 年度までのレシピ(3 種類) ①地場製品の紹介 ②食改さんのレシピ ③野菜の使い切り&大量消費 R5 年度以降は、広報紙で紹介した新レシピを追加・増頁したレシピ(2 種類) ①春～夏におすすめ ②秋～冬におすすめ			

4 家庭訪問事業

1) 妊婦訪問

対象	事業内容	実 績				
全妊婦	出産に向けての準備を一緒に考え、産後の生活が安心できるよう支援する。					
			R3年度	R4年度		
		対象数	130 人	128 人		
		実人数	90 人	103 人		
				R5年度	R6年度	
		妊娠7～8か月	対象数	114 人	115 人	
			実人数	95 人	89 人	
			延人数 ※継続支援	3人	2人	
			延人数	98 人	91 人	
・妊婦訪問を実施できなかった 26 人は、入院中や里帰り・帰国、転出、等の理由があり、電話や面談等で状況確認はできている。 ※継続支援…令和6年度の妊婦訪問のうち、継続支援が必要な方に再度訪問した訪問数も計上。						

2) 産婦訪問

対象	事業内容	実 績				
全産婦	子育ての不安を解消し、産後の体調が安定できるよう、相談・助言をする。					
			R3年度	R4年度		
		対象数	137 人	131 人		
		実人数	136 人	131 人		
				R5年度	R6年度	
		新生児訪問と同時実施	対象数	114 人	115 人	
			実人数	114 人	113 人	
		継続支援、産後1年以内の訪問	延人数	15 人 (実3人)	6人 (実5人)	
		里帰り(町外)	延人数	7人 (実7人)	1人 (実1人)	
里帰りのため他市町村から依頼を受けて実施した訪問数も計上。 ※継続支援は新生児訪問とは別に産婦だけの訪問した件数。						

3)新生児訪問

対象	事業内容	実 績			
新生児 (生後 28 日迄で 未熟児も含む)	全新生児に対し訪問 により発育発達の確 認し、育児支援をす る。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	133 人	118 人	116 人
		実人数	133 人	118 人	114 人
		R6年度に双子がいる1家庭に訪問			

4)乳児訪問

対象	事業内容	実 績			
新生児訪問、健診 で継続支援が必要 と判断した乳児、里 帰りの新生児訪問	家庭で児の様子を確 認し、保健師、管理栄 養士による保健指導 等を行う。		R4年度	R5年度	R6年度
		実人数	4人	10 人	5人
		延回数	4回	10 回	5回
		R6年度は、里帰り1人、継続支援4人			

5)幼児・児童・その他の訪問

対象	事業内容	実 績			
健診、相談で継続 支援が必要と判断 した幼児又は児童	家庭で児の様子を確 認し、保健師、管理栄 養士による保健指導 等を行う。		R4年度	R5年度	R6年度
		実人数	2人	4人	4人
		延回数	2回	4回	6回

6)子育て支援訪問 1)～5)の訪問と重複

対象	事業内容	実 績			
児の発育・発達は順 調であるが、支援が 必要な家庭	要保護児童対策地域 協議会の対象ではな い、家庭の保護者等 を支援する。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象世帯	5世帯	6世帯	6世帯
		延回数	6回	12 回	8回

7)養育支援訪問 1)～5)の訪問と重複

対象	事業内容	実 績			
要保護児童対策地 域協議会で継続的 な支援が必要と決 定した家庭	要保護児童対策地域 協議会で継続的な支 援が必要と決定した 家庭訪問。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象世帯	1世帯	1 世帯	3世帯
		延回数	1 回	1 回	5回

5 健康診査事業

《乳幼児健診後フォロー》

異常なし

経過観察

要精密検査

要医療

未受診

経過観察台帳記入
地区担当保健師へ

経過観察

各種関係機関連絡

発達相談
子育て支援センター
発達支援センター
健康相談（電話・メール・手紙など）
家庭訪問
次回健診

医療機関
盲・聾学校
児童相談所・十勝総合振興局
保育所・幼稚園・学校
こども課・福祉課・教育委員会

再度、健診案内送付（母子担当）
2回以上未受診者は電話連絡（地区担当保健師）
必要時、所属確認

1) 3・4か月児健診

対象	事業内容	実 績						
3・4か月児	異常の早期発見、早期治療を促すとともに、相談や指導を通して育児支援を行う。							
			R4年度	R5年度	R6年度			
		実施回数	16 回	20 回	22 回			
		対象数	142 人	113人	126人			
		受診数	142 人	113 人	124人			
		受診率	100%	100%	98.4%			
		町外受診数			1人	0人		
		対象数、受診数に町外住所の受診者(里帰り、その他の理由により等)を含めない						
		前年度対象児が受診した場合、児は前年度対象数から除き、今年度対象数・受診数に含む						
		《R6 年度受診結果内訳(人)》						
		受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳	
							精神面	身体面
		124	83	22	17	1	0	1
精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳		その他		
				精神	身体			
1	1	0	0	—	—	0		

2)7・8か月児健診

対象	事業内容	実 績					
7・8か月児	異常の早期発見、早期治療を促すとともに、相談や指導を通して育児支援を行う。						
			R4年度	R5年度	R6年度		
		実施回数	18 回	18 回	21 回		
		対象数	141 人	134 人	121 人		
		受診数	141 人	132 人	117 人		
		受診率	100%	98.5%	96.7%		
		町外受診数			0 人		0人
		対象数、受診数に町外住所の受診者(里帰り、その他理由により等)を含めない。					
		《R6 年度受診結果内訳(人)》					
		受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳
					精神面	身体面	
117	82	19	15	0	—	—	
精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳			
				精神面	身体面		
1	0	1	0	—	—		



3)1歳6か月児健診

対象	事業内容	実 績																													
1歳6か月児	異常の早期発見、早期治療を促すとともに、相談や指導を通して育児支援を行う。	<table><tr><td></td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>18 回</td><td>22 回</td><td>20 回</td></tr><tr><td>対象数</td><td>165 人</td><td>154 人</td><td>126 人</td></tr><tr><td>受診数</td><td>163 人</td><td>154 人</td><td>126人</td></tr><tr><td>受診率</td><td>98.8%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>町外受診数</td><td></td><td>0 人</td><td>2人</td></tr></table>							R4年度	R5年度	R6年度	実施回数	18 回	22 回	20 回	対象数	165 人	154 人	126 人	受診数	163 人	154 人	126人	受診率	98.8%	100%	100%	町外受診数		0 人	2人
			R4年度	R5年度	R6年度																										
		実施回数	18 回	22 回	20 回																										
		対象数	165 人	154 人	126 人																										
		受診数	163 人	154 人	126人																										
		受診率	98.8%	100%	100%																										
		町外受診数		0 人	2人																										
		対象数、受診数に町外住所の受診者(里帰り、その他理由により等)を含めない。																													
		前年度対象児が受診した場合、児は前年度対象数から除き、今年度対象数・受診数に含む																													
		《R6 年度受診結果内訳(人)》																													
<table><tr><td rowspan="2">受診者数</td><td rowspan="2">異常なし</td><td rowspan="2">既医療</td><td rowspan="2">経過観察</td><td rowspan="2">要治療</td><td colspan="2">(再)要治療内訳</td></tr><tr><td>精神面</td><td>身体面</td></tr><tr><td>126</td><td>82</td><td>12</td><td>32</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>						受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳		精神面	身体面	126	82	12	32	0	—	—										
受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳																										
					精神面	身体面																									
126	82	12	32	0	—	—																									
<table><tr><td rowspan="2">精密検査対象者</td><td rowspan="2">異常なし</td><td rowspan="2">経過観察</td><td rowspan="2">要治療</td><td colspan="2">(再)要治療内訳</td></tr><tr><td>精神面</td><td>身体面</td></tr><tr><td>0</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>						精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳		精神面	身体面	0	—	—	—	—	—												
精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳																											
				精神面	身体面																										
0	—	—	—	—	—																										

4)3歳児健診

対象	事業内容	実 績																													
3歳4か月児	異常の早期発見、早期治療を促すとともに、相談や指導を通して育児支援を行う。	<table><tr><td></td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>18 回</td><td>21 回</td><td>21 回</td></tr><tr><td>対象数</td><td>163 人</td><td>179人</td><td>157人</td></tr><tr><td>受診数</td><td>161 人</td><td>175 人</td><td>156人</td></tr><tr><td>受診率</td><td>98.8%</td><td>97.8%</td><td>99.4%</td></tr><tr><td>町外受診数</td><td></td><td>0 人</td><td>0人</td></tr></table>							R4年度	R5年度	R6年度	実施回数	18 回	21 回	21 回	対象数	163 人	179人	157人	受診数	161 人	175 人	156人	受診率	98.8%	97.8%	99.4%	町外受診数		0 人	0人
			R4年度	R5年度	R6年度																										
		実施回数	18 回	21 回	21 回																										
		対象数	163 人	179人	157人																										
		受診数	161 人	175 人	156人																										
		受診率	98.8%	97.8%	99.4%																										
		町外受診数		0 人	0人																										
		未受診者には個別対応している。																													
		対象数、受診数に町外住所の受診者(里帰り、その他理由により等)を含めない。																													
		前年度対象児が受診した場合、児は前年度対象数から除き、今年度対象数・受診数に含む																													
《R6 年度受診結果内訳(人)》																															
<table><tr><th rowspan="2">受診者数</th><th rowspan="2">異常なし</th><th rowspan="2">既医療</th><th rowspan="2">経過観察</th><th rowspan="2">要治療</th><th colspan="2">(再)要治療内訳</th></tr><tr><th>精神面</th><th>身体面</th></tr><tr><td>156</td><td>97</td><td>11</td><td>15</td><td>0</td><td>－</td><td>－</td></tr></table>						受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳		精神面	身体面	156	97	11	15	0	－	－										
受診者数	異常なし	既医療	経過観察	要治療	(再)要治療内訳																										
					精神面	身体面																									
156	97	11	15	0	－	－																									
<table><tr><th rowspan="2">精密検査対象者</th><th rowspan="2">異常なし</th><th rowspan="2">経過観察</th><th rowspan="2">要治療</th><th colspan="2">(再)要治療内訳</th><th rowspan="2">その他※</th></tr><tr><th>精神面</th><th>身体面</th></tr><tr><td>33 (延 38)</td><td>10</td><td>14</td><td>5</td><td>0</td><td>5</td><td>9</td></tr></table>						精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳		その他※	精神面	身体面	33 (延 38)	10	14	5	0	5	9										
精密検査対象者	異常なし	経過観察	要治療	(再)要治療内訳						その他※																					
				精神面	身体面																										
33 (延 38)	10	14	5	0	5	9																									
※その他(未受診など)																															

5)屈折検査機器(スポットビジョンスクリーナー)活用事業

対象	事業内容	実 績						
3歳以上の幼児	子どもの弱視疑いの早期発見・早期治療につなげることを目的として検査を実施する。	R6年度						
		対 象 者	実施者数	精密検査対象者数	精密検査の受診結果※			その他
					異常なし	要医療	経過観察	
		3歳児健診受診者	156 人	17 人	2人	4人	6人	5人
		就学児健診受診者	179 人	25人	6人	9人	3人	7人
		保護者が希望する幼児	2人	0人				
		R6年度の3歳児健診、就学時健診受診者全員に実施						
		※精密検査の受診結果の内容						
		3歳児健診						
		異常なし	視力 1.0 以上					
		要医療	眼鏡処方による弱視治療					
		経過観察	視力の経過観察、再検査					
		その他	時間がなくまだ行けていない、など					
		就学時健診						
		異常なし	視力 1.0 以上、眼底検査実施					
		要医療	眼鏡処方					
		経過観察	眼鏡処方の必要性の判断、学校の視力検査の結果で判断、目のトレーニングを実施					
		その他	通院中、転出など					

6)就学時健診

対象	事業内容	実 績			
年長児	異常の早期発見、早期治療を促すとともに、相談や指導を通して育児支援を行う。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	202 人	184 人	184 人
		受診数	199 人	180 人	179 人

7) 歯科健診・フッ素塗布

対象	事業内容	実 績						
1歳6か月児健診、3歳児健診対象の幼児と保護者	1歳6か月児健診、3歳児健診時に実施し、歯科衛生士による、歯磨きや間食の摂り方を指導する。 また、歯科保健の重要性の意識づけを目的として、う歯予防のフッ素塗布を無料で行う。							
			R4年度	R5年度	R6年度			
		歯科健診受診数	328 人	316 人	282 人			
		フッ素塗布実施数	280 人	255 人	208 人			
		定期的に歯科医院でフッ素塗布を受けている方や、フッ素塗布を希望しない方については実施していない。						
		1歳6か月児 歯科健診結果						
		対象者	実施者数	むし歯総本数	むし歯のない者			
					O1型	O2型	不詳	
		R6	175 人	19 人	3人	5人	7人	
			むし歯の型別分類				軟組織の異常	咬合異常
	A型	B型	C型	不詳				
R6	0人	0人	0人	0人	1人	7人	7人	
		3歳児 歯科健診結果						
対象者	実施者数	むし歯総本数	むし歯なし	むし歯の型別分類				
			O型	A型	B型	C1型	C2型	
R6	156 人	39 本	146 人	6人	4人	0人	0人	
	軟組織の異常	咬合異常						その他の異常
		反対咬合	上顎前突	過蓋咬合	開咬	その他	不明	
R6	0人	8人	2人	0人	2人	1人	0人	6人

6 助成事業

1) 特定不妊治療費用助成(生殖補助医療、先進医療)

対象	事業内容	実 績			
町内に住所を有する特定不妊治療を受けた者	特定不妊治療を受けた者に対し、1回の治療につき、生殖医療の女性の治療は15万円、男性の治療は7万5千円を上限に町が助成する。 先進医療の治療は、自己負担金額に0.7を乗じた金額に対して、3万5千円を上限に町が助成する。	【生殖補助医療費用助成】			
			R4年度	R5年度	R6年度
		助成延回数	34回	38回	44回
		実人数(女性)	13人	16人	23人
		実人数(男性)	0人	0人	0人
		妊娠実数	5人	5人	17人 (うち死産・流産3人)
		助成総額(円)	1,740,443	2,682,286	2,845,536
		平均助成額(円)	51,190	70,586	64,672
		【先進医療費用助成】 ※生殖補助医療と併用して行う治療			
			R4年度	R5年度	R6年度
		助成延回数	—	16回	37回
		実人数	—	11人	22人
		妊娠実数	—	※4人	※16人 (うち死産・流産2人)
		助成総額(円)	—	522,900	1,061,200
		平均助成額(円)	—	32,681	28,681
		※生殖補助医療の妊娠実数のうち、先進医療の併用人数			
		H18年度開始			
		H28年度から男性不妊治療の助成を開始			
		H29年度から所得制限なし			
		R4年度から医療保険適応へ			
		R5年10月から医療保険適用外の先進医療費用の助成を開始。R5年4月以降の先進医療に遡及して支給する(市町村実施主体で北海道の助成1/2)			

2)一般不妊治療費用助成

対象	事業内容	実 績			
町内に住所を有する一般不妊治療を受けた者	一般不妊治療を受けた者に対し年間5万円を上限に助成する。		R4年度	R5年度	R6年度
		助成延回数	25 回	30 回	24回
		助成実人数	22 人	28 人	22人
		妊娠実人員	3人	10 人	7人
		助成総額(円)	953,480	1,049,010	881,580
		平均助成額(円)	38,139	34,967	36,733
		H28 年度開始 R4年度から医療保険適用へ			

3)妊婦健診費用助成

対象	事業内容	実 績			
町内に住所を有する妊婦健診を受けた者	妊婦健診の自己負担金のうち、保険適用外の自己負担分の計2万円を上限に助成する。		R4年度	R5年度	R6年度
		申請者数	127 人	109 人	107人
		助成総額(円)	1,379,023	1,156,680	1,036,380
		平均助成額(円)	10,858	10,611	9,686

4)産婦健診費用助成

対象	事業内容	実 績				
妊娠届けをした妊婦	産婦健診時の2回分の受診券を発行し公費負担を実施。			R4年度	R5年度	R6年度
		受診数	産後2週間健診	65 件	56件	65件
			産後1か月健診	68 件	60件	67件
			合 計	133件	116件	132件
		R4年度から開始 十勝管内で受診券が使えるのは慶愛病院のみ				
町内に住所を有する産婦健診を受けた者	産婦健診の自己負担金のうち 4,000 円を上限に2回まで助成する。		R4年度	R5年度	R6年度	
		申請者数	51 人	41 人	35人	
		助成総額(円)	137,958	138,852	96,600	
		平均助成額(円)	2,705	3,387	2,300 円	
		H29 年度開始 R4年度より委託契約開始(十勝管内では慶愛病院のみ)となり、件数が減っている				

5) 不育症治療費用助成

対象	事業内容	実 績			
町内に住所を有する不育症の検査および治療を受けた者	不育症の検査および治療を受けた者に対し、10万円を上限に費用を助成する。北海道の助成を優先とし、道の助成の額を差し引いた金額を助成対象とする。		R4年度	R5年度	R6年度
		助成延回数	0件	0件	0件
		助成実人数	0人	0人	0人
		助成総額	0円	0円	0円
		平均助成額	0円	0円	0円
		H29 年度開始			

6) 妊婦事前情報登録制度

対象	事業内容	実 績			
町内に居住している妊婦で緊急対応が必要と予測される者等	妊娠中に申請書を提出していただき、事前に妊婦であることを、消防署において登録しておくことで緊急対応をより速やかに行う。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		登録者数	11 人	7人	9人
		救急搬送数	0 人	0人	1人
		H29 年度開始			



7)妊婦一般健康診査

対象	事業内容	実 績			
妊娠届けをした妊婦	妊婦健康診査の 14 回分の受診券を発行し公費負担を実施。経済的不安を軽減し、積極的に妊婦健康診査の受診を促す。	受診数	R4年度	R5年度	R6年度
		妊娠届出数	102 件	110 件	123 件
		1回目妊娠8週頃	104 件	110 件	117 件
		2回目妊娠 12 週頃	102 件	100 件	99 件
		3回目妊娠 16 週頃	100 件	107 件	110 件
		4回目妊娠 20 週頃	104 件	103 件	109 件
		5回目妊娠 24 週頃	121 件	111 件	105 件
		6回目妊娠 26 週頃	123 件	104 件	91 件
		7回目妊娠 28 週頃	118 件	106 件	97 件
		8回目妊娠 30 週頃	120 件	105 件	98 件
		9回目妊娠 32 週頃	106 件	98 件	88 件
		10 回目妊娠 34 週頃	127 件	105 件	100 件
		11 回目妊娠 36 週頃	130 件	109 件	106 件
		12 回目妊娠 37 週頃	113 件	100 件	99 件
		13 回目妊娠 38 週頃	97 件	76 件	74 件
		14 回目妊娠 39 週頃	57 件	42 件	42 件
計	1,522 件	1,376 件	1,335 件		

8)妊婦超音波検査

対象	事業内容	実 績			
妊娠届けをした妊婦	妊婦健診時の超音波検査6回分を公費負担する。		R4年度	R5年度	R6年度
		受診数	699 件	689 件	668 件

9)1か月児健康診査

対象	事業内容	実 績									
町内に住所を有する、1か月児健康診査を受けた乳児	1か月児健診時(1回分)の受診券を発行し公費負担を実施。	<table><tr><td></td><td>R6年度</td></tr><tr><td>受診数</td><td>45件</td></tr></table>		R6年度	受診数	45件	R6年度(10月)から開始				
		R6年度									
受診数	45件										
	1 か月児健診の自己負担金のうち 4,000円を上限に1回まで助成する	<table><tr><td></td><td>R6年度</td></tr><tr><td>受診数</td><td>6件</td></tr><tr><td>助成総額(円)</td><td>16,100</td></tr><tr><td>助成平均額(円)</td><td>2,684</td></tr></table>		R6年度	受診数	6件	助成総額(円)	16,100	助成平均額(円)	2,684	
	R6年度										
受診数	6件										
助成総額(円)	16,100										
助成平均額(円)	2,684										

10)出産子育て応援給付金給付事業(こども課)

(1)出産応援給付金(R5、1～R7.3)

対象	事業内容	実 績
町内に住所を有する妊娠届出をした者	町内に住所を有する妊娠届出をした者に対し、5万円を支給する	R5年度 109 人 R6年度 124人 R5年1月開始 ※R4年度はR5年1月1日以降に妊娠届出をした者を対象とするが、遡及分として以下の者にも支給する。 R4年4月1日以降、事業開始日(R5年1月1日)以前に出生した児童の母 R4年4月1日以降、事業開始日(R5年1月1日)以前に妊娠届出をした者

(2)子育て応援給付金(R5、1～R7.3)

対象	事業内容	実 績
町内に住所を有する児童	町内に住所を有する児童に対し、一人につき5万円を支給する	R5年度 114 人 R6年度 118人 R5年 1 月開始 ※R4年度はR5年1月1日以降に出生した児童を対象とするが、遡及分としてR4年4月1日以降、事業開始日(R5年1月1日)以前に出生した児童にも支給。

7 定期予防接種事業(A類疾病)

A類疾病～主に集団予防、重篤な疾患の予防に重点を置いたもの。本人(保護者)に努力義務があり、国からの接種勧奨がある。

1)B型肝炎

対象	事業内容	実 績			
1歳に至るまでの間にある者	肝炎の持続感染を防ぎ将来の慢性肝炎、肝硬変、肝がんの予防をする。 初回2回 追加1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	138人	121人	111人
		2回目	134人	114人	122人
		追加	125人	125人	110人
		計	397人	360人	343人
		<再掲> 厚生・協会	6人	11人	厚生2人 協会1人
		<再掲> 償還払い	3人	1人	2人
		H28年10月から開始			

2)ヒブ感染症

対象	事業内容	実 績			
生後2か月から生後60か月に至るまでの間にある者	中耳炎、気管支炎等の表在性感染症や、髄膜炎、肺炎などの侵襲性感染症の予防をする。 初回3回 追加1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	134人	120人	1人
		2回目	134人	114人	18人
		3回目	140人	109人	32人
		追加	138人	140人	114人
		計	546人	483人	165人
		<再掲> 厚生・協会	7人	16人	協会2人
		<再掲> 償還払い	5人	3人	0人
		H25年4月から開始 R6年度から5種混合(4種混合とヒブ)開始			

3)小児の肺炎球菌感染症

対象	事業内容	実 績			
生後2か月から生後 60 か月に至るまでの間にある者	細菌性髄膜炎、肺炎などの予防をする。 初回3回 追加1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	134 人	120 人	122 人
		2回目	134 人	114 人	112 人
		3回目	140 人	109 人	125 人
		追加	134 人	138 人	116 人
		計	542 人	481 人	475 人
		<再掲> 厚生・協会	7 人	16 人	厚生 3 人 協会 3 人
		<再掲> 償還払い	5 人	3 人	2 人
		H25 年 11 月から開始 令和6年4月からバクニューバンス(小児肺炎球菌15価)開始 令和6年10月からプレベナー20(小児肺炎球菌 20 価)開始			

4)4種混合(DPT-IPV) ※ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ

対象	事業内容	実 績			
第1期 生後3か月から生後 90 か月に至るまでの間にある者	ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオの予防をする。 第1期:初回3回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	136 人	130 人	1 人
		2回目	140 人	122 人	18 人
		3回目	141 人	126 人	32 人
		追加	158 人	138 人	131 人
		計	575 人	516 人	182 人
		<再掲> 厚生・協会	10 人	15 人	協会 2 人
		<再掲> 償還払い	3 人	3 人	0 人
		H24 年 11 月から開始 R6年度から5種混合(4種混合とヒブ)開始			

5)5種混合(DPT-IPV-Hib) ※ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、ヒブ

対象	事業内容	実 績	
第1期 生後3か月から生後 90 か月に至るまでの間にある者	ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、ヒブの予防をする。 第1期:初回3回	個別接種	
		接種者数	R6年度
		1回目	111 人
		2回目	104 人
		3回目	71 人
		追加	5人
		計	291人
		<再掲> 厚生・協会	厚生 3人 協会 1人
		<再掲> 償還払い	2人
R6年度から5種混合(4種混合とヒブ)開始			

6)ジフテリア、破傷風(DT)

対象	事業内容	実 績			
4種混合 第1期終了者 第2期 11歳以上13歳未満の者	ジフテリア、破傷風の予防をする。 第2期:1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	215人	195人	196人
		<再掲> 厚生・協会	0人	2人	0人
		<再掲> 償還払い	0人	0人	0人

7)結核(BCG)

対象	事業内容	実 績			
1歳に至るまでの間にある者	全身性の結核、粟粒結核、結核性髄膜炎などの予防をする。 1歳までに1回	集団接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	136人	129人	112人
		<再掲> 厚生・協会	0人	1人	0人

8)麻しん、風しん(MR)

対象	事業内容	実 績			
第1期：生後 12 か月から 生後 24 か月 に至るまでの 間にある者 第2期：5歳以 上7歳未満の 者(年長児)	麻しん(はしか)、風し んの予防をする。 第1期(1歳児)：1回 第2期(年長児)：1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		第1期	129 人	150 人	122人
		第2期	187 人	154 人	164人
		計	316 人	304 人	286人
		<再掲> 厚生・協会	1 人	0 人	厚生 1 人
		<再掲> 償還払い	1 人	0 人	0 人

9)水痘

対象	事業内容	実 績			
生後 12 か月 から生後 36 か月に至るま での間にある 者	水痘(みずぼうそう) の予防をする。 2回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	127 人	149 人	122人
		2回目	150 人	131 人	117人
		計	277 人	280 人	239人
		<再掲> 厚生・協会	1 人	0 人	協会 2 人
		<再掲> 償還払い	1 人	0 人	0 人
H26 年 10 月から開始					

10)日本脳炎

対象	事業内容	実 績			
第1期：生後6 か月から生後 90 か月に至 るまでの間に ある者 第2期：9歳以 上 13 歳未満 の者	日本脳炎の予防をす る。 第1期：初回2回 第1期：追加1回 第2期：1回	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	258 人	185 人	166人
		2回目	246 人	171 人	150人
		追加	249 人	220 人	165人
		第2期	239 人	187 人	225人
		計	992 人	763 人	706人
		<再掲> 厚生・協会	2 人	1 人	厚生 2 人
		<再掲> 償還払い	2 人	3 人	2 人
H28 年4月から開始 R3年度ワクチン不足					

11)ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症

対象	事業内容	実 績			
小学6年生から高校1年生の女子	子宮頸がんの原因となるHPV感染症の予防をする。 3回 (15 歳未満でシルガード9の接種を開始した場合は2回)	個別接種			
		接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	99 人	91 人	237人
		2回目	91 人	78 人	172 人
		3回目	60 人	70 人	121 人
		計	250 人	239 人	530 人
		<再掲> 厚生・協会	0人	0人	協会14人
		<再掲> 償還払い	4 人	15 人	18人
		H22 年9月から任意接種費用助成開始 H25 年4月定期接種開始するが、因果関係不明の症状から積極的勧奨を中止 R3年度から対象者に個別通知 R4年度からキャッチアップ接種開始 R6年度まで R5年度からシルガード9のワクチン接種開始 R4年度から令和6年度の間に、1回以上接種し、3回接種未完了の方を対象に、条件付きで令和7年度までキャッチアップ接種延長			

12)ロタウイルス感染症

対象	事業内容	実 績			
生後6週0日から24週0日後までの者	ロタウイルス感染症の予防をする。 ロタテック2回 ロタリックス3回	個別接種			
		実施者数	R4年度	R5年度	R6年度
		1回目	131 人	118 人	109人
		2回目	129 人	111 人	119人
		3回目	1人	0 人	0人
		計	261 人	229 人	228人
		<再掲> 厚生・協会	0 人	10 人	協会1 人
		<再掲> 償還払い	4 人	1 人	2 人
		R2年10月から開始			

13)定期予防接種周知勧奨

対象	事業内容	実 績			
定期予防 接種対象 者	定期予防接種に ついて接種の周 知勧奨を行う。	(1)訪問:新生児訪問、その他家庭訪問			
		(2)健診会場:3か月児健診、7か月児健診、1歳6か月児健診、 3歳児健診、就学時健診			
		(3)健康相談:よちよちサロン、すくすく相談、その他健康相談			
		(4)個別通知			
		1 ジフテリア、破傷風(DT)			
			R4年度	R5年度	R6年度
		勧奨者実数	294 人(4 月) 125 人(1 月)	322 人	309 人 (4月) 116人(12 月)
		接種者実数	215 人	195人	196人
		小学6年生、13 歳未満の未接種の中学1年生			
		2 麻しん、風しん(MR)第2期			
			R4年度	R5年度	R6年度
		勧奨者実数	200 人(4 月) 67 人(1 月)	185 人	185人(4 月) 49人(12 月)
		接種者実数	188 人	154 人	164人
		年長児			
		3 日本脳炎			
			R4年度	R5年度	R6年度
		勧奨者実数	628 人	218 人	219人
		接種者延数	992 人	763 人	706人
H29 年度、H30 年度の対象者は6歳、10 歳、16 歳 R元年度は 10 歳、16 歳 R2は 10 歳の半数、16 歳 R3年度はワクチン不足により接種勧奨せず、対象者に 延期のお願いについてハガキで通知 R4 年度は 10 歳、16 歳、R3 年度に接種勧奨できなかった第 2 期と 特例対象者に通知 R5 年度、R6年度は 10 歳のみ					
4 ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症					
	R4年度	R5年度	R6年度		
勧奨者実数	1,013 人	1,249 人	1,318 人(4 月) 849 人(2 月)		
接種者延数	248 人	239 人	528人		
R3年度から中学1年生、高校1年生に通知 R4年度は定期対象者と、キャッチアップ対象者(H9.4.2～H18.4.1 生まれ)に通知 R5 年度、R6 年度は 3 回接種を完了していない定期対象者とキャッ チアップ接種対象者(定期接種対象者を除く)					

8 任意予防接種費用助成事業

1) 季節性インフルエンザ

対象	事業内容	実 績				
妊婦、 中学3年生、 高校3年生	ワクチン接種に係る 費用の助成を行う。 (自己負担 1,300 円)	個別接種				
				R4年度	R5年度	R6年度
		妊婦	周知対象数	109 人	115 人	113 人
			接種者数	31 人	26 人	40 人
		<再掲> 接種者	町内医療機関	11 人	18 人	33 人
			償還払医療機関	20 人	8 人	7人
		中学 3年生	周知対象数	237 人	237 人	221 人
			接種者数	121 人	94 人	102 人
		<再掲> 接種者	町内医療機関	121 人	0人	102 人
			償還払医療機関	1 人	94 人	0 人
		高校 3年生	周知対象数	232 人	254 人	224 人
			接種者数	65 人	64人	70 人
		<再掲> 接種者	町内医療機関	63 人	63 人	68 人
			償還払医療機関	2 人	1 人	2人
対象者に制度の周知を個別通知にて行う。						

2) 風しん

対象	事業内容	実 績			
妊娠を希望する女性、 妊娠を希望する風しん抗体価が低い女性の配偶者及び同居者、 風しん抗体価が低い妊娠中の女性の配偶者及び同居者	妊娠中の風しん感染による胎児の風しん症候群の予防のワクチン接種に係る費用の助成を行う。 (自己負担なし)	個別接種			
			R4年度	R5年度	R6年度
		接種者数	15 人	19 人	7 人
		H26 年4月から開始			

9 各種会議

1) ケース会議

(1) 要保護児童対策地域協議会のケース会議

対象	事業内容	実 績			
要保護児童対策地域協議会で継続的な支援が必要と決定した家庭	関係機関での情報共有、今後の対応策等を話し合い連携して支援できるようにする。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	3件	5件	5件
		延回数	3回	15回	9回

(2) (1)以外のケース会議

① 自立支援協議会 医療ケア児部会ケース会議

② 自立支援協議会 こども支援部会ケース会議

③ ①、②以外のケース会議

対象	事業内容	実 績			
要保護児童対策 地域協議会の対 象ではない、児 童、生徒、保護 者の家庭	関係機関での情報共 有、今後の対応策等 を話し合い連携して 支援できるようにす る。				
			R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	2件	6件	13 件
		延回数	2回	7回	17 回
		※R6年度内訳			
		①医療的ケア児支援部会 1件3回			
		②こども支援部会 1件1回			
		③その他ケース会議 11 件 13 回			

(3) 重層的支援会議 ※ケース会議含む(R5～)

対象	事業内容	実 績			
生活保護世帯、身体・精神障害者(児)	関係機関での情報共有、今後の対応策等を話し合い連携して支援できるようにする。		R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	1件	3件	2件
		延回数	2回	5回	2回

2)食育推進計画の担当者会議

対象	事業内容	実 績									
町の食育活動に関わりのある所属担当者	幕別町食育推進計画策定に向けての打ち合わせ	<table border="1"> <tr> <td></td><td>R5年度</td><td>R6年度</td></tr> <tr> <td>対象数</td><td>14 人</td><td>35 人</td></tr> <tr> <td>延回数</td><td>4 回</td><td>5 回</td></tr> </table> 幕別町食育推進計画(R8～11 年度) 所属課:農林課、商工観光課、こども課、 教育委員会、給食センター、保健課 ※R6年度以降、計画の主管は、農林課から保健課へ移る		R5年度	R6年度	対象数	14 人	35 人	延回数	4 回	5 回
	R5年度	R6年度									
対象数	14 人	35 人									
延回数	4 回	5 回									

3)保育所給食関連会議

対象	事業内容	実 績			
保育所給食の調理担当者、所属課担当者	美味しく安全な給食の提供と適切な献立作成をめざし給食内容の検討と情報共有をする。				
		調理担当者	R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	59 人	63 人	69 人
		延回数	12 回	12 回	12 回
		対 象：認定こども園、札内北保育所、札内さかえ保育所、札内青葉保育園、札内南保育園の調理担当者及び栄養士			
		全体会議	R4年度	R5年度	R6年度
		対象数	15 人	16 人	18 人
		回数	1 回	1 回	1 回
		対 象：こども課（課長、保育係）、認定こども園、札内北保育所、札内さかえ保育所の各所長、調理担当者、栄養士 （R3 年度は札内青葉保育園、札内南保育園含む）			

令和 6 年度おやこ保健事業の主な取組内容について

1 幕別町の母子保健統計について

(1) 妊娠届出数の推移 (転入の妊婦を除く) (単位:件)

年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
届出数	147	147	102	110	123

(2) 地区別出生数、出生順位

	地区	第 1 子	第 2 子	第 3 子	第 4 子	第 5 子以上	合計
R 2 年度	幕別	11	9	3	0	1	24
	札内	50	56	18	4	2	130
	忠類	5	2	1	0	0	8
	計	66	67	22	4	3	162
R 3 年度	幕別	5	9	2	1	0	17
	札内	44	38	20	2	2	106
	忠類	3	5	3	1	0	12
	計	52	52	25	4	2	135
R 4 年度	幕別	5	6	3	2	2	18
	札内	44	43	14	2	3	106
	忠類	2	2	2	1	0	7
	計	51	51	19	5	5	131
R 5 年度	幕別	5	7	2	0	1	15
	札内	35	39	19	3	0	96
	忠類	1	4	1	0	2	8
	計	41	50	22	3	3	119
R 6 年度	幕別	3	8	3	0	1	15
	札内	34	40	14	4	1	93
	忠類	3	1	1	1	0	6
	計	40	49	18	5	2	114

2 子宮頸がん予防のためのHPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンのキャッチアップ接種・経過措置について

積極的接種勧奨を中止していた時期に、接種の機会を逃した方を対象に、令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間、公費による接種（キャッチアップ接種）を行っており、令和6年度はキャッチアップ最終年度であるため、希望する方が接種の機会を逃さないよう、周知しました。

○対象：平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれ的女子

○接種方法：令和7年3月31日までに3回接種

その後、昨年夏以降の大幅な需要があったため、HPVワクチン接種を希望しても受けられなかった方がいる状況を踏まえ、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の審議の結果、条件付きのキャッチアップ接種経過措置が設けられたことから、希望する方が接種する機会を逃さないように、令和7年2月中旬に対象となる方に個別通知をし、その他広報、ホームページ等で周知しました。※キャッチアップ期間中に1回以上接種していることが経過措置の対象となります。

○対象

①令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間の期間中に少なくとも1回以上接種している

②平成9年4月2日から平成21年4月1日までの間に生まれた女子

○接種期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

【HPVワクチン接種者数経年実績】

接種者数	R4年度	R5年度	R6年度
1回目	99人	91人	237人
2回目	91人	78人	172人
3回目	60人	70人	121人
計	250人	239人	530人

3 産後ケア事業について

助産師の家庭訪問やデイサービスによる、産後ケア事業を行っています。より利用しやすい環境を整えるため、令和6年度は①利用期間（訪問型）の延長②十勝管内の里帰り先での利用、③訪問型の利用助産所数の増加の3点の拡充を行いました。

<訪問型>

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
利用実数	10 人	16 人	30 人
利用延べ回数	27 回	35 回	68 回

<通所型>

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
利用実数	9 人	9 人	17 人
利用延べ回数	14 回	24 回	31 人

4 一般不妊治療、特定不妊治療等の助成について

子どもを望む方が、制度を利用できるよう、ホームページ、リーフレット配置等の周知や、不妊治療や助成制度について丁寧な相談を行いました。

<一般不妊治療>

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
申請者数	22 人	28 人	24 人
助成回数	25 回	30 回	22 回
妊娠実数	3 人	10 人	7 人

<特定不妊治療～生殖補助医療～>

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
申請者数	13 人	16 人	23 人
助成回数	34 回	38 回	44 回
妊娠実数	5 人	5 人	17 人



うち死産、流産3人

<特定不妊治療～先進医療～>

先進医療の助成は、令和5年度から開始

	R 5 年度	R 6 年度
申請者数	11 人	22 人
助成回数	16 回	37 回
妊娠実数	4 人	16 人



うち死産、流産2人

5 ママカフェの充実

幕別町子育てアプリ「母子モ」を活用し、前回のママカフェの雰囲気がわかるような写真や、次回の離乳食のメニューを紹介するなど、多くの親子に参加してもらいやすいような取り組みをしました。

＜ママカフェ参加者人数＞

		R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
妊婦	実人数	1 人	3 人	0 人
	延人数	2 人	5 人	0 人
産婦	実人数	67 人	53 人	58 人
	延人数	189 人	112 人	115 人
その他	実人数	1 人	2 人	0 人
	延人数	3 人	6 人	0 人

6 1 か月児健康診査費用助成について（令和 6 年 10 月開始）

生後 1 か月前後に医療機関で受診する「1 か月児健康診査」について、北海道と北海道医師会等との協定に参加し、1 か月児健康診査受診票を医療機関に提出することで、受診者の自己負担がなく受診することができるようになりました。

令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 6 カ月間で、対象となる 51 人全員が費用の助成を受けて受診しています。

1 【新規】新生児聴覚検査費用の助成について（令和7年4月開始）

新生児聴覚検査とは、出産した医療機関において、出生後2日～退院前に行われる、赤ちゃんの聴覚に異常がないかを早期に発見するための検査です。

生まれつき、両側の耳の聞こえに異常があるお子さんは1,000人に1人と言われています。この検査により、早期に発見し適切な治療を行うことで、言葉の発達への大きな効果が期待できると言われています。

北海道が道内の医療機関と協定を締結しており、その協定に幕別町も参加しています。

（1）協定に参加している医療機関で検査を受ける場合

妊娠届出時、転入妊婦さんに対し「新生児聴覚検査受診票」を発行

検査を受ける医療機関に「新生児聴覚検査受診票」を提出

自己負担なく検査を受ける

（2）協定に参加していない医療機関で検査を受ける場合

医療機関で検査を受ける

医療機関に、検査費用を一旦全額支払う

「新生児聴覚検査費用助成申請書」に領収書、検査を受けた結果がわかる書類等を添付し町に提出。

その後、検査費用の全額が、口座に振り込みされる。

検査は健康保険が適用されないため自費診療でしたが、全額自己負担なしで検査を受けることができるようになりました。

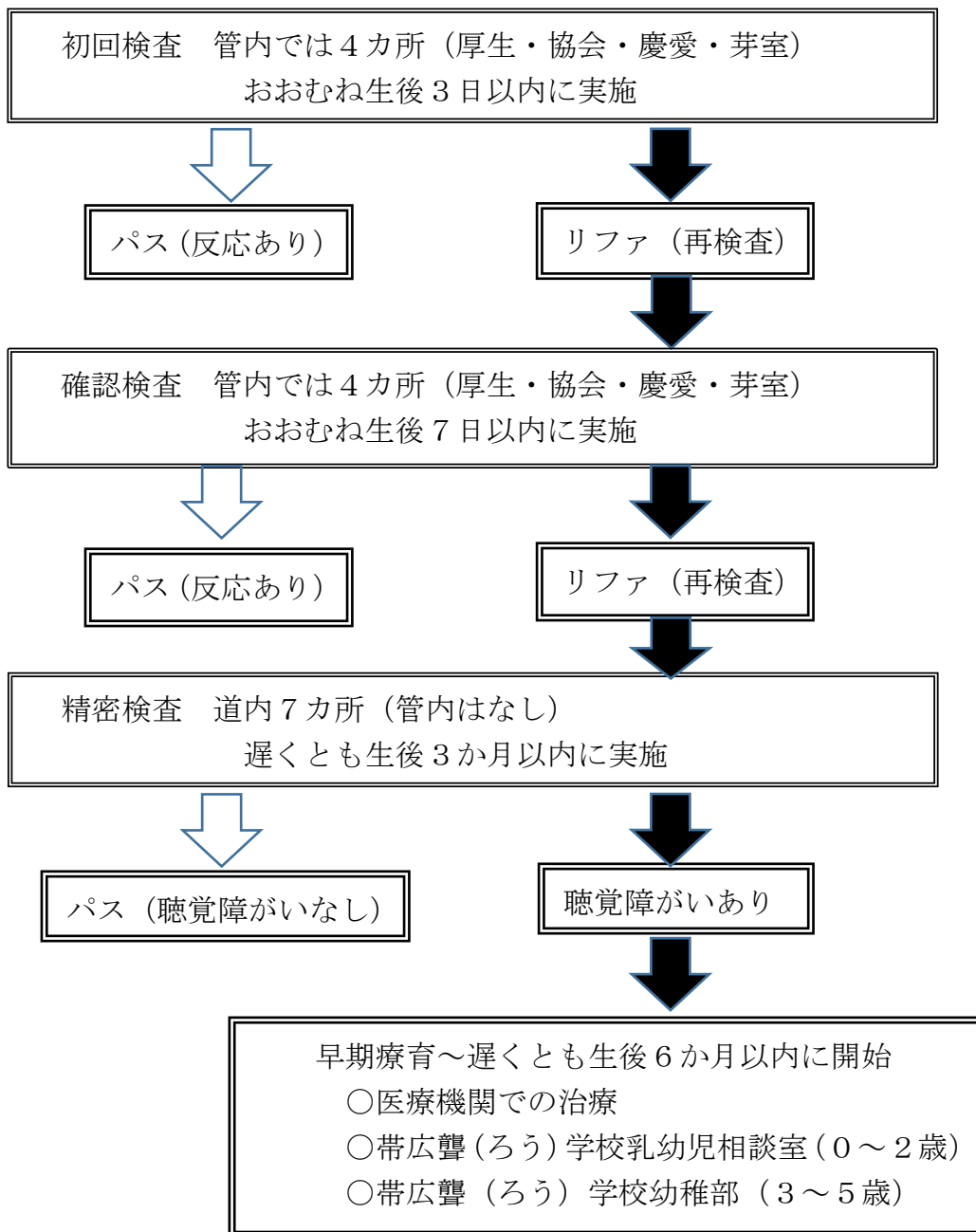
～新生児聴覚検査の方法～

赤ちゃんが眠っている間に、ヘッドフォンのような機械を当てて、その反応を記録する方法で、5分程度で実施でき、痛みは全くありません。

初回検査の方法は2通りあり、医療機関によって異なります。

- ①自動聴性脳幹反応検査（自動ABR）
- ②耳音響放射検査（OAE）

～検査後の流れ～



2 【継続】子宮頸がん予防のための HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンのキャッチアップ接種の経過措置について

キャッチアップ接種の経過措置の方は、令和 8 年 3 月 31 日までが定期接種として無料で受けることができるため、3 回の接種を期限までに完了できるよう、対象となる方に 9 月頃に個別通知をし、その他ホームページ、広報紙、リーフレット配置等で周知していきます。

3 【拡充】産後ケア事業について（資料 1、資料 2）

～令和 7 年度からの拡充内容～

（1）通所型事業所 1 か所→2 か所

（2）通所型にショートケア（3 時間）が追加

※内容は従来からある「デイケア（6～7 時間）」と同様。

（3）訪問型事業所 2 か所（令和 6 年 12 月で 1 か所閉所）→3 か所

（4）十勝管内の里帰り先の交通費

全額自己負担→全額町負担となり自己負担 0 円

（5）十勝管外で利用した産後ケアの助成開始。（償還払い）

4 【拡充】パパママ教室について（資料 3）

○A コース～育児の体験や食事のポイントがわかる（保健師、管理栄養士）

偶数月開催 18：30～20：30

○B コース～出産のイメージや妊婦のお口ケアがわかる（助産師、歯科衛生士）

奇数月開催 18：30～20：30

～令和 7 年度からの拡充内容～

○B コースを「子育て支援センターあおば分室」で実施。

※妊娠中から子育て支援センターの場所や事業内容を知ること、出産後ママやパパがこどもと一緒に利用しやすくなる。

※妊娠中からも参加できる「ベビーマッサージ」や、上の子の相談などでもできる場所として知ってもらう。

※子育て支援センター保育士がスタッフにいるため、上の子が参加した際託児があるため、安心して利用できる。

○B コースに、町発達支援センター臨床心理士による「スマホ、タブレットとの付き合い方」の講話を新たに追加。

R7 幕別町

産後ケア事業

訪問型



町では、日々の育児や授乳、お子さんの成長発達、育児全般について相談したり、授乳等について助産師による専門的な支援を受けて安心して子育てができるよう産後ケア事業を行っています。ご希望の方は、お気軽にご相談ください。

このようなママにおすすめ

※幕別町民が対象

産後 1 年未満のお子さんとママが対象

- 産後の体調や育児に不安がある
- 授乳、母乳やミルクの調整、お子さんの成長や発達を相談したい など

事業所と助産師の紹介

- ① いのちのもり合同会社
助産師 前川 泉さん、三浦 智奈美さん
- ② わたなべ母乳相談室
助産師 渡部 麻友子さん
- ③ あおま助産院 **NEW** (幕別・札内地区のみ)
助産師 土井 阿希子さん



内容

産後ママの
体調の相談お子さんの
成長発達の
確認授乳の相談
おっぱいケア
飲ませ方育児の相談
抱き方や沐浴
などのお世話

利用方法

※手続きが必要です

STEP
1

まずは町に申込みください

新生児訪問時や下記の問い合わせ先へご連絡ください。

STEP
2

申請書を町へ提出します

町保健師が訪問時や電話で、体調や現在のご様子を聞きながら申請書に記入します。
(申請書は、町ホームページからもダウンロード可)
後日、「利用承認通知書」がご自宅に届きます。

STEP
3

助産師と日程調整をします

ご希望の助産師の連絡先へ直接メールか電話で利用日をご予約ください。
(連絡先は「利用承認通知書」に記載しています)

【注意】キャンセルの場合は、利用日の前日 14 時までに事業所へ必ずご連絡ください。

利用者の声

子どもの体重や発達の確認やお世話の具体的なアドバイスをもらえて良かったです♪

授乳がうまくいくように、おっぱいのケアをしてもらったり、ミルクの量の相談ができて安心しました！

利用できる回数

最大 4 回まで (訪問型と通所型を合わせて)

※双子、三つ子の場合は、最大 8 回まで

1 回あたりの利用料金

1,400 円～1,680 円 (事業所で異なります)

※料金は助産師の訪問時に、直接お支払いください。

※町民税非課税世帯、生活保護世帯は無料



問合せ・申請先

※開設時間 平日 8 時 45 分～17 時 30 分

幕別・
札内地区

幕別町役場 おやこ保健係

TEL 0155-54-3811

〒089-0692 幕別町本町 130 番地 1

✉ kenkou2@town.makubetsu.lg.jp ➡

(件名を「産後ケア」とし、お名前、電話番号をご記入ください)



忠類地区

忠類ふれあいセンター福寿 保健係

TEL 01558-8-2910

〒089-1701 忠類白銀町 384 番地 10

✉ churuihokenkakari@town.makubetsu.lg.jp ➡

(件名を「産後ケア」とし、お名前、電話番号をご記入ください)





R7 幕別町

産後ケア事業

通所型



幕別町では、産後の疲れをいやし、授乳や育児の悩みを相談したり、助産師のケアを受けられるよう、2か所の事業所に委託して産後ケア事業を行っています。

助産師のもとでゆっくり安心して過ごすことで、心身ともにリフレッシュできますよ。
予約制のため、ご希望の方はお気軽にご相談ください。

慶愛病院 産後ケアセンター「クローバー」

住所：帯広市東3条南9丁目16番地1
(慶愛病院南側)

電話：0155-22-2110



ホームページ



「あおま助産院」助産師 土井阿希子さん

住所：帯広市西19条南4丁目 29-5

電話：090-2008-6035

NEW



ホームページ



このようなママにおすすめ

□お子さんの対象年齢

クローバー 4か月未満

あおま助産院 6か月未満

※幕別町民の方が対象です

□産後の体調や育児に不安を感じている方

□授乳、お子さんの発達や体重増加の相談

□ゆっくり休んで、リフレッシュしたい方など

内 容

お子さんと
ママの健康
チェック

授乳の相談
乳房ケア、
飲ませ方

育児の相談
抱き方や沐浴
などのお世話

ママの休息
リフレッシュ

お子さん
の沐浴

昼食や
軽食の
提供

クローバーのみ

・ママの入浴時間の確保（お子さんは預かってくれます）
・ホットパック、足湯、アロマもあります。

利用できる日

クローバー 毎週火曜日、木曜日

あおま助産院 予約が空いている日



利用できる回数

最大4回まで（通所型と訪問型合わせて）

※双子・三つ子の場合は最大8回まで

利用できる時間

	デイケア	ショートケア
クローバー	9時～16時	[AM] 9時～12時 [PM] 13時～16時
あおま助産院	9時～15時	9時～15時のうち 希望する3時間

利用料金

	デイケア	ショートケア
2事業所 共通	1,700円 (昼食付き)	1,000円 (軽食付き)

※双子・三つ子の場合は1人当たり200円加算

※町民税非課税世帯、生活保護世帯は無料



料金のお支払い

クローバー	当日利用前の支払い 隣接の「慶愛病院」受付窓口で お願いします。
あおま助産院	当日利用後の支払い

当日の持ち物

※ご確認ください

- ☐ 母子健康手帳
- ☐ 町から発行された「利用承認通知書」
- ☐ 資格確認書や健康保険証として使えるマイナンバーカードなど
- ☐ お子さんのお出かけセット（おむつ、着替え、授乳用品、羽織るものなど）
- ☐ 利用料金（当日事業所に支払います）

（クローバーの入浴利用の場合）

- ☐ ママの部屋着、基礎化粧品など



利用方法

※手続きが必要です

STEP 1

まずは町に申込みください

新生児訪問時や下記の問い合わせ先へご連絡ください

STEP 2

申請書を町へ提出します

町保健師が、訪問時や電話で体調や現在のご様子を聞きながら、申請書に記入します。
（申請書は町ホームページからもダウンロード可）
後日、ご自宅に「利用承認通知書」が届きます。

STEP 3

事業所と日程調整をします

ご希望の事業所へ直接電話をして、利用日をご予約ください。

※クローバーは2週間前を目安に余裕をもって連絡を！

【注意点】

- ・キャンセルする場合は、利用日の前日 14 時までに、事業所へ必ずご連絡ください。
- ・感染予防のため、上のお子さんを連れての利用はできません。
- ・利用中の途中帰宅は、一定時間以上の利用後であれば利用料金が発生します。

利用者の声

他のママにも利用してほしい！
本当に心が楽になります♡



子どもがどんなに泣いても助産師さんがいてくれたので、安心して休めました… 2人目でも、疲れたお母さんはとても助かると思います！



問い合わせ、申請先

※開設時間 平日 8 時 45 分～17 時 30 分

※札内コミュニティプラザでも
申請できます

幕別・札内地区

幕別町役場 おやこ保健係

TEL 0155-54-3811

〒089-0692 幕別町本町 130 番地 1

✉ kenko2@town.makubetsu.lg.jp →

※件名を「産後ケア」とし、氏名、電話番号をご記入ください。
保健師から後日お電話いたします。



忠類地区

忠類ふれあいセンター福寿 保健係

TEL 01558-8-2910

〒089-1701 忠類白銀町 384 番地 10

✉ churuihokenkakar@town.makubetsu.lg.jp →

※件名を「産後ケア」とし、氏名、電話番号をご記入ください。
保健師から後日お電話いたします。



⇐町ホームページ

⑦18時30分から開催★

R7年度

パパママ教室

幕別町



妊娠おめでとうございます！
幕別町では、楽しく妊娠期を過ごし、家族みんなで赤ちゃんを迎える準備ができるよう、パパママ教室を行っています。同じ時期にパパやママになるみなさんと一緒に学び、交流しませんか？
内容をA、Bコースに分けていますので、両日の参加をおすすめしています。
お一人、お二人、上のお子さんを連れての参加も大歓迎です！

Aコース

育児の体験や、食事のポイントがわかる♪

R7

4月
17日(木)

6月
5日(木)

8月
25日(月)

10月
10日(金)

12月
8日(月)

R8

2月
16日(月)

【時間】18:30～20:30 (受付 18:20～)

【会場】札内コミュニティプラザ (札内青葉町311)

赤ちゃんのお世話体験

(担当:保健師)

おむつ替え、着替え、沐浴など、赤ちゃん人形を使って経験しておくとお世話に使うグッズも紹介します。



妊婦さんに優しい
お菓子のプレゼント付き

食生活の工夫

(担当:管理栄養士)

食事で気をつけたいこと、栄養アップのヒント、おすすめレシピなどを紹介します。



パパの妊婦体験

大好評



記念写真をとりませんか？

Bコース

出産のイメージや妊婦のお口ケアがわかる♪
上のお子さんは保育士さんと遊ぼう♪

R7

5月
9日(金)

7月
14日(月)

9月
1日(月)

11月
6日(木)

R8

1月
16日(金)

3月
16日(月)

【時間】18:30～20:30 (受付 18:20～)

【会場】札内コミュニティプラザ (札内青葉町311)

スマホ・タブレットとの付き合い方

(担当:臨床心理士)

「スマホの見すぎ」や「スマホの影響」など子育て中のスマホとの付き合い方を一緒に考えませんか？
上のお子さんがいる方もぜひ！

NEW

お産を迎える心と身体の準備

(担当:助産師)

妊娠中の身体のケア、出産や退院後の生活、授乳方法など、役立つ情報が満載！パパのサポートもしっかりお伝えします。



子育て支援センターの紹介

(担当:保育士)

妊娠中や子育て中のパパママと子どもが利用できる活動内容を紹介します。

NEW

お口の健康

(担当:歯科衛生士)

妊娠中は、歯周病や虫歯のリスクが上がります。正しい磨き方や口の手入れについてお伝えします。



対 象

妊婦さんとその家族

(幕別町在住又は里帰り中)

持ち物

母子健康手帳

参加者の声



仕事帰りに夫婦で参加できて良かった

お世話体験

- ・練習できて良かった、楽しかった
- ・夫に経験してもらえて良かった
- ・忘れていたことも多かったので、思い出せて良かった(2子目の方)



妊婦体験

妻の大変さがわかったので、家事を頑張ろうと思う



食生活の工夫

栄養のバランスについて考えることができました。レシピも嬉しかった♡



何もかも、ためになる話で、夫婦で聞けて良かった

お産をイメージ



お口の健康

- ・みがき方のコツがわかった
- ・フロスをやってみようと思う



参加希望の方へ

予約制のため、下記へお申し込みください。

参加できる日程を、Aコース又はBコースそれぞれ1日選び、**各日程の3日前までに**お申し込みください。

(上のお子さんも一緒に来られる場合は、お申し込みの際にお伝えください。)

申し込み・問い合わせ先

幕別町保健福祉部保健課おやこ保健係

【電 話】0155-54-3811

【メール】kenkou2@town.makubetsu.lg.jp ※QRコードからメール作成できます➡

(件名を「パパママ教室」とし、参加者全員のお名前、電話番号、参加日をお知らせください)

